

2 3 県 経 評 第 2 号
平成 2 3 年 8 月 2 3 日

福島県病院事業管理者
高 地 英 夫 様

県立病院事業経営評価委員会
委員長 竹之下 誠一

県立病院改革プランの取組状況の自己評価について

このたび、県から示された「県立病院改革プラン取組状況報告書」と「自己評価結果」については、概ね妥当であると評価できます。

また、より住民の視点に立った県立病院の経営改善を進める観点から、当委員会設置要綱第 2 条の規定に基づき、下記のとおり助言します。

記

1 県立病院の技術力向上と魅力づくりについて、より一層取り組む必要がある。

- 県立病院全体としての技術力向上のためのチーム医療の推進
- 血液内科や消化器内科など、高度・専門医療への特化
- 各種研修・講習会の効果的な実施による人材育成の推進

など

2 患者さんや地域に頼られる病院づくりに取り組む必要がある。

- 既に相当程度実施している「出前講座」や「医療相談」の充実
- 医師会加入や研究会等の開催による開業医との連携強化
- 透析患者の負担軽減

など

3 財務体質・経営データ分析のスピードアップなど経営企画力を強化する必要がある。

- 患者満足度調査のデータ変動要因の把握
- 人件費比率、紹介率及び逆紹介率向上のための具体的措置の実施
- 収益向上・経費縮減を図る効果的な取組みの推進
(ジェネリック使用の推進、予防医学の観点から検診事業の推進、手術件数の拡大、D P C 制度への参画)

など

4 へき地医療支援のための先行投資に取り組んでいく必要がある。

- 国保診療所等の診療支援としての画像伝送システムへの構築
- 安定的な医師供給のシステムづくり
- 退院支援体制の充実

など

1 県立病院の技術力向上と魅力づくりについて、より一層取り組む必要がある

- チーム医療の推進
⇒ 資料 2 県立病院におけるチーム医療の取組状況について
- 高度・専門医療への特化
⇒ 資料 3 会津医療センターの概要・建設工事概況
⇒ 資料 4 児童思春期外来の実施状況（矢吹病院）
- 人材育成の推進
⇒ 資料 5 平成 2 3 年度県立病院コメディカル研修実績について

2 患者さんや地域に頼られる病院づくりに取り組む必要がある

- 「出前講座」や「医療相談」の充実
⇒ 資料 6 地域に信頼され、親しまれる病院づくりに向けた取組状況
- 開業医との連携強化
⇒ 院内講演会の実施（会津総合病院）
⇒ 南会津医療・介護・福祉懇談会の実施（南会津病院）
- 透析患者の負担軽減
⇒ 南会津病院の機能強化、会津医療センターの整備

3 財務体質・経営データ分析のスピードアップなど経営企画力を強化する必要がある

- 患者満足度調査のデータ変動要因の把握
⇒ 資料 7 退院時アンケート調査について（会津総合病院）
- 紹介率及び逆紹介率向上
⇒ 資料 8 紹介率及び逆紹介率について
- 収益向上・経費縮減の効果的な取組みの推進
(ジェネリック使用の推進、予防医学の観点から検診事業の推進、手術件数の拡大、D P C 制度への参画)
⇒ 資料 9 収益向上・経費縮減の取組状況について

4 へき地医療支援のための先行投資に取り組んでいく必要がある

- 画像伝送システムへの構築
⇒ 資料 1 0 福島県地域医療再生計画(会津・南会津医療圏)の全体イメージ
- 安定的な医師供給システムづくり
⇒ (再掲) 資料 3 会津医療センターの概要・建設工事概況
- 退院支援体制の充実
⇒ 医療相談の充実

県立病院におけるチーム医療の取組状況について

1 感染対策チーム（各病院）

- 医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師、診療放射線技師、事務職員により構成
- 院内感染防止委員会を各病院で月 1 回開催
- インフルエンザ等のアウトブレイク時には県立病院全体で対応

2 医療安全対策プロジェクトチーム（各病院）

- 医師、看護師により構成
- 院内インシデント、ヒヤリハット防止対応の医療安全対策委員会を各病院で月 1 回開催
- 医療・安全管理体制の充実・強化を目的に県立病院医療安全対策プロジェクトチームを年 1～2 回開催

3 栄養サポートチーム（NST）（会津総合病院）

- 医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師等により構成
- 患者の病態や栄養状態等に応じた栄養管理を実施
- 週 1 回で NST 回診・カンファレンス、定期的に勉強会を実施

4 呼吸サポートチーム（RST）（会津総合病院）

- 医師、認定看護師、病棟看護師、理学療法士等により構成
- 院内全体での呼吸療法における医療安全と呼吸器ケアのレベルアップを図っている
- チームカンファレンスを月 1 回で実施

5 褥瘡対策チーム（各病院）

- 医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師等により構成
- 多職種のスタッフが協力することで褥瘡対策を多方面からアプローチしていくことで、より効率的な予防・治療を行っている
- 褥瘡委員会、チームカンファレンスを月 1 回実施

6 退院支援チーム（各病院）

- 看護師、地域ケアマネージャーを中心とした多職種チームにより構成
- 退院後のニーズや課題に応じて、適切な療養状況の選択支援等を行い、安心した退院の促進を図っている
- 院内担当者カンファレンスを月 1 回、全体カンファレンスは退院する患者の状況に応じて随時実施

など

福島県立医科大学

会津医療センターの概要



I

・建物の概要

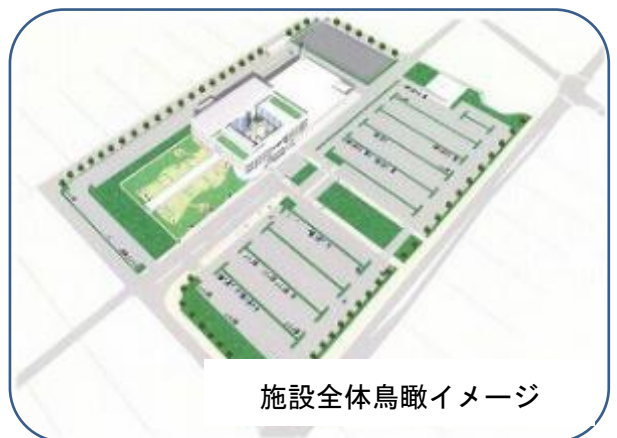
1 基本情報

【所在地】 会津若松市河東町谷沢 地内
＜交通アクセス＞

国道 121 号、県道会津坂下・河東線、
磐越自動車道（会津若松 IC）

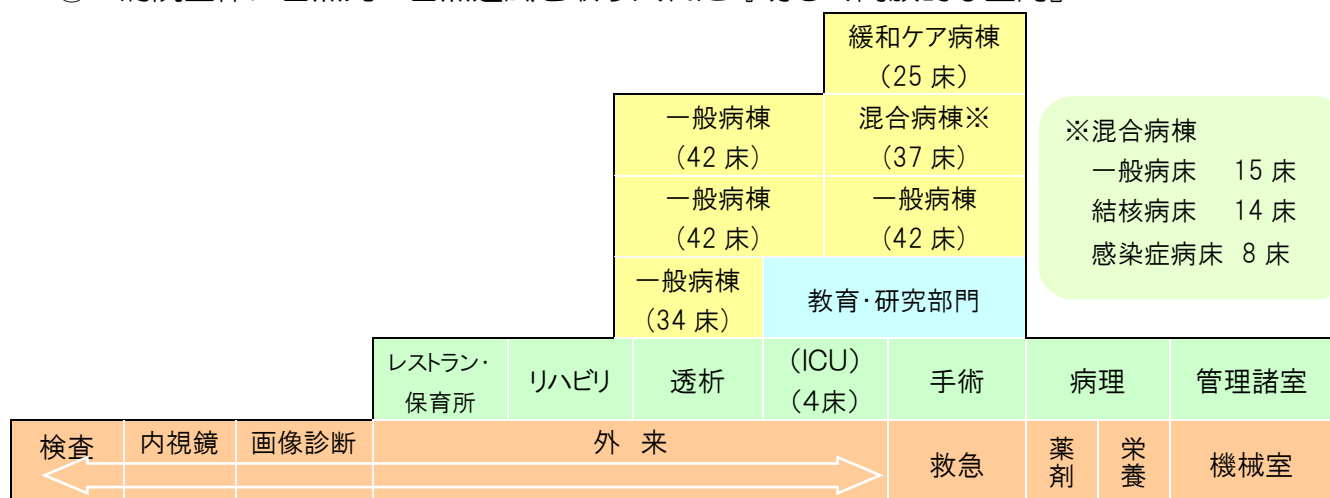
※ 会津縦貫北道路（会津坂下河東 IC）建設中

- 【敷地面積】 約 50,000 m²
- 【建築面積】 約 9,400 m²
- 【延床面積】 約 23,200 m²
- 【階 数】 6 階
- 【構 造】 鉄筋コンクリート造（免震構造）
- 【病 床 数】 230 床程度



施設全体鳥瞰イメージ

- ① 診察、検査、処置が1階フロアで完結する『機能性』
- ② 病院全体に自然光・自然通風を取り入れた『明るく開放的な空間』



II

1 地域の医療ニーズ（会津・南会津医療圏 平成17年以降）

- ① 人 口 ⇒ 減少（平成 17 年 315 千人 ⇒ 平成 27 年 279 千人）
- ② 高齢化率 ⇒ 増加（平成 17 年 26.5% ⇒ 平成 27 年 31.6%）
- ③ 推計患者 ⇒ 入院：平成 22 年まで増加したのち減少（高齢化の影響）
（平成 22 年 ⇒ 平成 27 年にかけて 2.2%減少）
外来：減少（平成 22 年 ⇒ 平成 27 年にかけて 2.7%減少）
- ④ 死 亡 率 ⇒ 消化器系のがん、循環器系の疾患、呼吸器系の疾患等で非常に高い
（全国平均の 1.5 倍程度）

2 地域の医療提供状況

- ① 医師総数の不足
人口 10 万人対医師数 （▲23.6 人）
会津地方：159.6 人 ＜ 福島県：183.2 人 ＜ 全国：212.9 人
- ② 病院勤務医の減少
平成 10 年：318 人 ⇒ 平成 20 年：294 人 （▲24 人）
- ③ 地域偏在
都市部に民間の大規模病院があるものの、へき地の医療が不足
- ④ 診療科偏在
産婦人科・小児科などの医師が不足

Ⅲ

・会津医療センター整備の基本的考え方

地域の医療ニーズ・医療提供状況を踏まえ、以下の基本的考え方により整備する。

1 地域に求められる医療：「地域完結型医療」の提供

- ① 政策医療の継続的提供と充実強化
 - 「へき地医療拠点センター病院」として診療応援等を強化
 - 結核、感染症医療、救急医療等を確実に実施
- ② 地域に不足する診療科の設置、高齢化等の地域特性に対応した診療科を強化
 - 「血液内科」、「漢方内科」を新設
 - 運動・感覚機能障害に対応する「整形外科」、「耳鼻咽喉科」等の充実強化
 - がん患者に快適な療養環境を提供する「緩和ケア病棟」の設置 など
- ③ 専門領域に特化した高度医療の提供
 - 「消化器内科」：胆管・膵疾患超音波内視鏡等による診療
 - 「小腸大腸肛門科」：下部消化器管の診療に特化
 - 「整形外科」：脊椎・脊髄外科を中心に診療 など
- ④ 小児・周産期医療は、医療資源の分散を防ぐため、他の医療機関との役割分担と連携により対応する

2 福島県立医科大学の附属施設として「教育・研究機能」を整備

- ① 医師の育成・確保と県内定着を推進
 - 大学の学部教育にも活用
 - 臨床研修医（前期研修医）や専攻医（後期研修医）を積極的に受入れ
- ② 南会津医療圏を含む、会津地方全体の医療水準の向上
 - 高齢化等の地域特性に対応した研究の推進
 - 会津大学・民間企業等との産学連携
 - 看護師等の再教育等の実施

3 患者さんの視点に立った医療サービスの提供

- ① 地域に不足する診療科の設置、高齢化等の地域特性に対応した診療科を強化(再掲)
 - 総合内科の設置：患者さんが診療科に迷う、間違えるといった課題を解決
また、必要な場合は速やかに適切な専門科と連携
- ② 看護専門外来の設置
 - 患者さん、家族等の看護者に対し日常生活でのケアや適切な介助方法などを指導
(例：「糖尿病患者のフットケア」、「透析患者の腹膜ケア」、
「人工肛門を付着している方のストーマケア」 等

IV

・診療機能

医療圏内の他の医療機関との役割分担と連携強化により『地域完結型医療』の提供を目指すとともに、患者さん及び職員がそれぞれ魅力を感じる病院を目指す。

1 診療科

専門領域に特化した特色ある診療科における適確な診断と臨床的な裏づけに基づく治療を実践する。

【診療科設置の考え方】

- ① 病院として必要な基本診療科を設置する。
- ② 基本診療科においては、他の医療機関との役割分担を踏まえ、「高度医療」、「専門領域に特化した医療」を中心に診療を行う。
- ③ 「結核医療」、「感染症医療」、「地域医療」等の政策医療を提供する。
- ④ 地域に不足する診療科、高齢化等地域の特性に応じた診療科を設置、強化する。

【診療科一覧 22科（想定 ※院内標榜含む）】

総合内科、漢方内科、循環器内科、血液内科、消化器内科、
小腸・大腸・肛門科、糖尿病・代謝・腎臓内科、感染症・呼吸器内科、
神経内科、心身医療科、外科、整形外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、
耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科、
リハビリテーション科、緩和ケア科 ※ … 新たな診療科



2 病床数

地域の医療ニーズや「地域完結型医療の提供」という基本的考え方に沿った病床数とする。

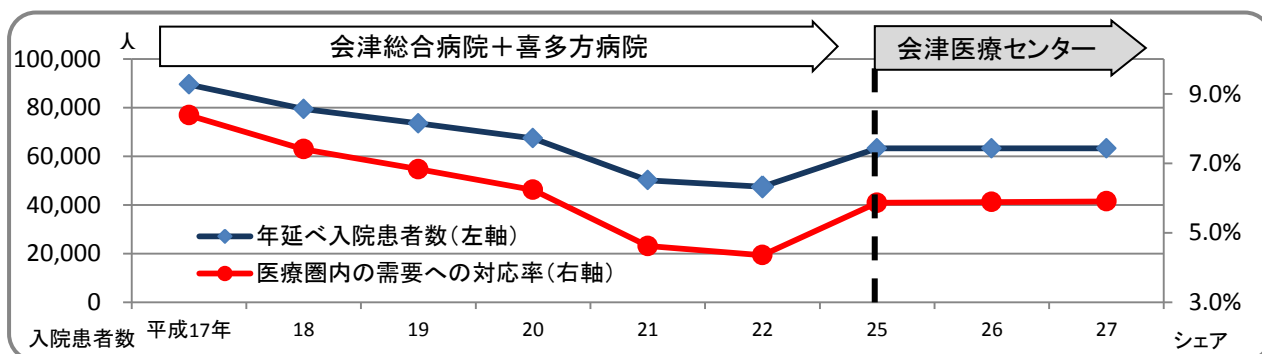
【病床数の考え方】

- ① 医療圏の人口及び推計患者は、今後減少することを考慮する
- ② 一般病床は、他の医療機関との役割分担を基本とする
- ③ 地域にない緩和ケア病床を新設する
- ④ 結核・感染症病床を継続して設置
- ⑤ 経営効率を考慮した規模とする

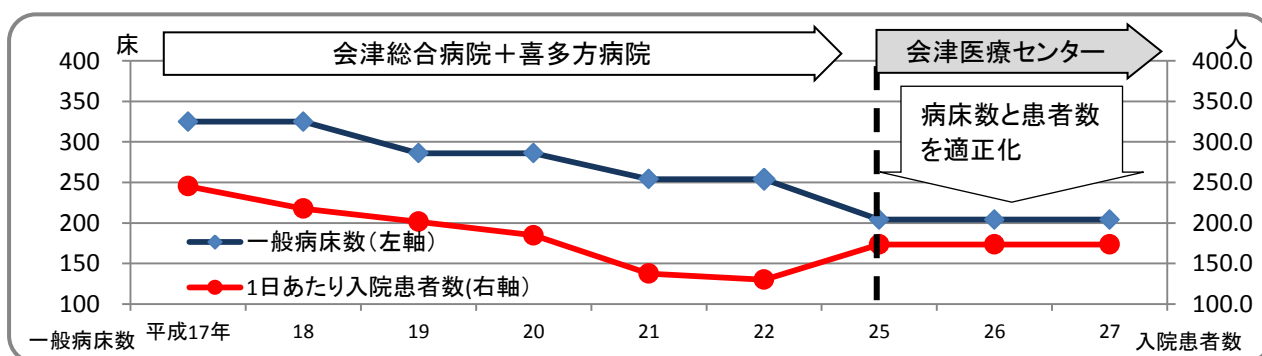
病床区分	会津医療センター (A)	会津総合病院+ 喜多方病院 (B)	増減 (A-B)
一般病床	204 床	254 床	▲50 床
（うち緩和ケア）	25 床	0 床	+25 床
結核病床	14 床	50 床	▲36 床
感染症病床	8 床	8 床	0 床
精神科病床	0 床	47 床	▲47 床
合計	226 床	359 床	▲133 床

【参考データ】

- ① 年延べ入院患者数（一般病床）と会津医療圏の需要への対応率



- ② 一般病床数と1日あたり入院患者数



高齢社会に対応した研究を始め地域に根ざした医療や疾病に関する教育・研究を行い、地域医療の向上に貢献する。

1 臨床研修（前期研修、後期研修）

県立医科大学及び自治医科大学の卒業生を中心に、臨床研修医（前期研修医）及び専攻医（後期研修医）を積極的に受け入れる。

⇒ 継続的な医師確保と県内定着を促進。

2 研修施設の認定

学会の研修指定病院として認定を受けることにより、学会認定医、学会専門医資格を幅広い分野で取得可能とする。

【例】

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、血液内科専門医、消化器外科専門医、
脊椎・脊髄外科専門医、リハビリテーション科専門医 など

3 研究室の設置

医科大学本体ではこれまで取り組むことができなかった学際的かつ実用性の高い研究を行い、医学・医療の発展と地域医療の向上と地域経済の活性化に寄与する。

【設置予定の研究室（いずれも仮称） 3研究室】

① 臨床疫学研究室

人間集団における疾病の分布や決定因子を研究対象とする。

医療と保健の視点による研究成果を新しい地域保健指導に生かしていく。

② 医療工学研究室

民間企業等と連携し新しい医療機器開発を始めとした共同研究を行い、地域の雇用創出にも貢献していく。

③ 東洋医学研究室

会津地域における生薬の栽培研究や、生薬と共に漢方の両輪の一つである鍼灸治療に係る研究を行う。

・スケジュール

【開所時期 平成25年5月予定】

会津医療センター建設工事概況 (平成24年2月末)

◇ 工事状況及び進捗率（平成24年2月末）

工事名	工事状況	進捗率(%)	備考
建築主体工事	2階柱・梁・壁の躯体工事（鉄筋、型枠、コンクリート工事）	41.0	
電気設備工事	2階のインサート・スリーブ設置、配管設置	6.2	
火報その他設備工事	2階のインサート・スリーブ設置、配管設置	17.0	
空気調和設備工事	2階のインサート・スリーブ設置、配管設置	15.5	
給排水衛生設備工事	2階のインサート・スリーブ設置	13.5	
昇降機工事	施工図作成	1.5	



南東からの全景（平成24年2月29日撮影）



P C 床板取付工事状況（平成24年2月25日撮影）



コンクリート採暖養生（平成24年2月16日撮影）

「児童思春期外来」の実施状況(平成23年8月～平成24年2月)

矢吹病院

1 診療日・診療時間・担当医師の紹介

【 予約連絡先 】

0248-42-3111

診 療 日	診 療 時 間	担 当 医 師
水 曜 日	9:00～11:30 (※午後も一部診療)	県立医科大学医師
木 曜 日	13:00～16:30	金澤壮一医師
第三土曜日	9:00～11:30 (※午後も一部診療)	井上祐紀医師 (社)日本心身障害児協会「島田療育センターはちおうじ」

※ 患者さん1人に対し、約2時間のカウンセリングを行っています。

※ カウンセリングは、医師と臨床心理士が一緒に行っています。

2 診療対象年齢・疾患

- 対象年齢 3歳～15歳まで
- 対象疾患 発達障害(ADHD、自閉症など)
適応障害(不登校など)
習癖異常(チック、抜毛など) など。



3 外来受診状況 (新患 49名 再来 65名)

月	受 診 患 者 数			主 な 疾 患 名 (受 診 類 別)
	新 患	再 来	計	
8月	7名	□	7名	習癖異常(1)、ADHD(2)、発達障害(2) 適応障害(1)、災害PTSD(1)
9月	9名	4名	13名	A D H D (4)、適 応 障 害 (3)、神 経 症 自殺願望(1)、習癖異常(1)、術後PTSD(1)
10月	9名	9名	18名	適応障害(6) 神経症(5)、ADHD(4)、 発達障害(2)、自殺願望(1)
11月	6名	11名	17名	神経症(8)、適応障害(4)、 ADHD(4)、アスペルガー症候群(1)
12月	7名	10名	17名	適応障害(6) 神経症(4)、ADHD(3)、発達障害(4)
1月	6名	16名	22名	適応障害(6) 神経症(6)、ADHD(6)、発達障害(4)
2月	5名	15名	20名	適応障害(5) 神経症(4)、ADHD(6)、発達障害(5)
小 計	49名	65名	114名	
3月 (予約)	1名	8名	9名	
合 計	50名	73名	123名	

※ 矢吹町出身者 12月～2月：各1名受診

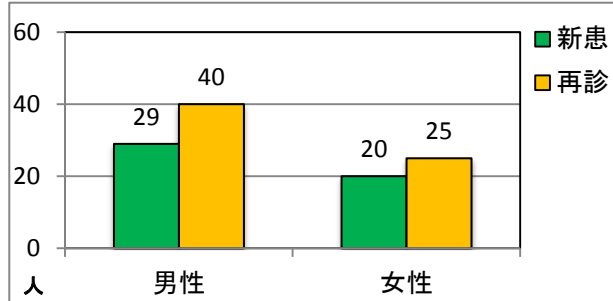
児童思春期外来の診療状況

親のみの受診も含む

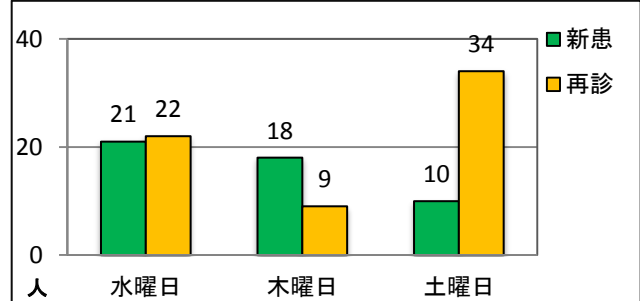
県立矢吹病院

1 診療期間	平成23年8月3日		～	平成24年2月29日	
2 受診者数	新患	49	人	(うち親	3 人)
	再診	65	人	(うち親	8 人)
	計	114	人	(うち親	11 人)

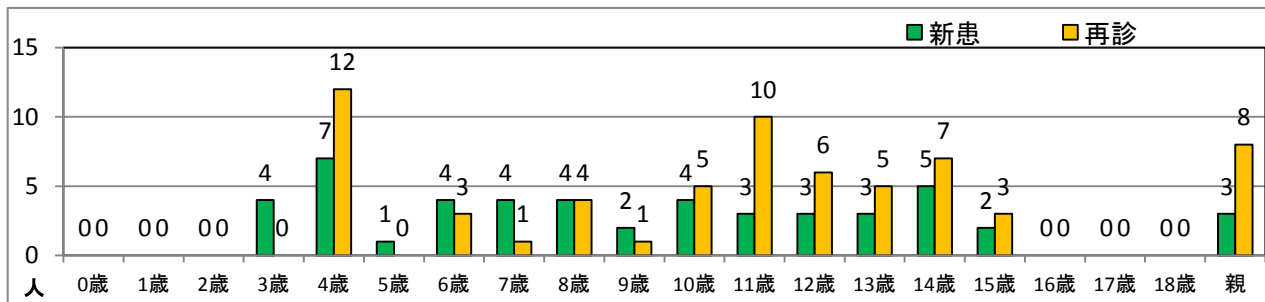
3 男女別



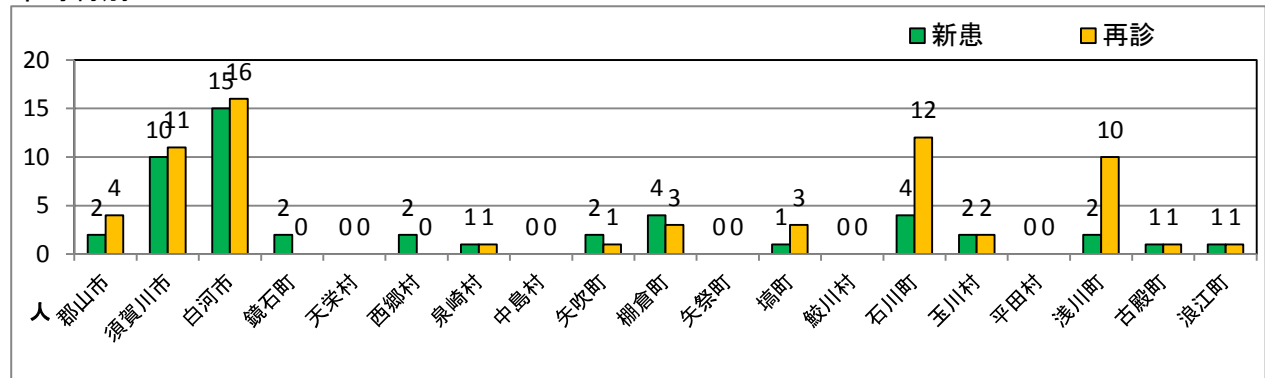
4 曜日別



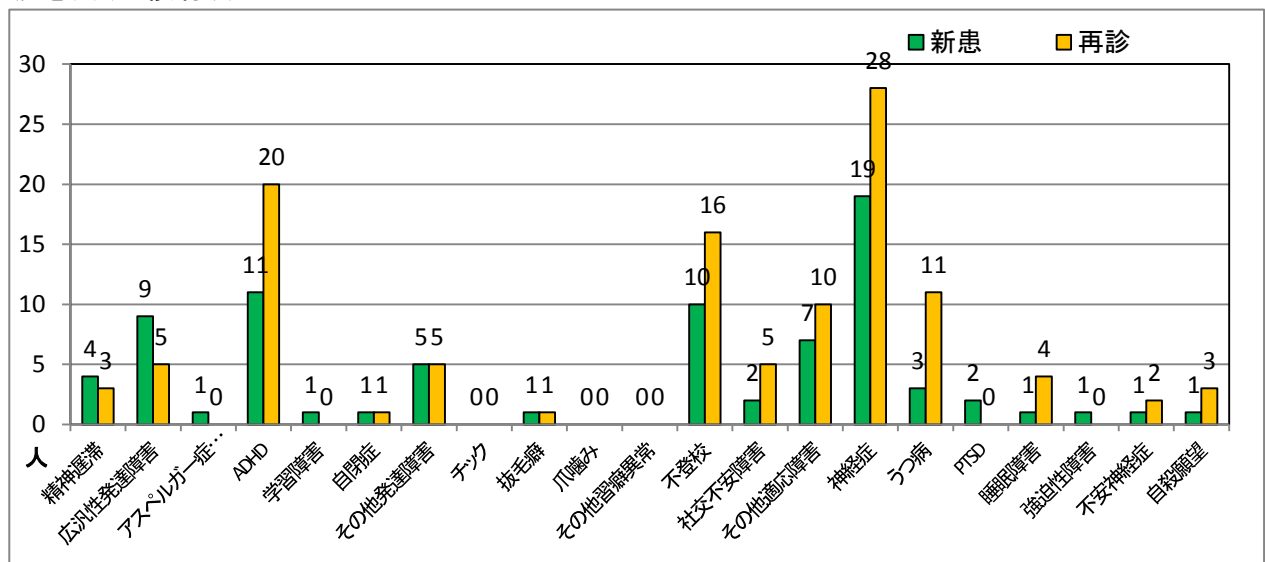
5 年齢別



6 市町村別



7 疾患別(重複有り)



平成23年度県立病院コメディカル研修実績について

24. 3. 23 病院経営改革課

職種	研修内容
看護師	(1) 県立病院看護職員研修 年4回 (主催：病院局) ※23年度の研修テーマは「経営参画」
	(2) 看護管理者研修 (主催：①②福島県看護協会 ③日本看護協会 ④看護管理研究協会) ① ファーストレベル研修 25日間 ※対象：専門看護技師・主任看護技師 4名派遣 (矢吹2・会津1・南会津1) ② セカンドレベル研修 40日間 ※対象：専門看護技師・看護師長 2名派遣 (会津1・南会津1) ③ サードレベル研修 57日間 ※対象：看護部長 1名派遣 (会津) ④ 看護管理研修 (看護部長コース) 1日間 1名派遣 (会津)
	(3) 認定看護師派遣研修 2名資格取得 (会津2 感染管理：1名、糖尿病看護：1名)
	(4) 実習指導者養成研修 41日間 (主催：福島県看護協会) 1名 (会津)
	(5) 看護研究発表 (主催：日本看護協会) 「日本看護学会・学術集会」(全国学会) で1名発表 (南会津)
	(6) S S T初級リーダー養成研修 2日間 (主催：S S T普及協会) ※対象：精神科リハビリテーションに関わる看護師 7名 (矢吹)
臨床検査技師	臨床病理研修 61日間 (研修場所：千葉県総合病院国保旭中央病院) ※対象：病理解剖に関わる医療技師 1名 (会津)
栄養士	NST 専門療法士資格取得にかかる実地修練 4日間 (研修場所：東京都せんぼ東京高輪病院) ※対象：NST 専門療法士資格取得を目指す栄養技師 1名 (会津)

職種	研修内容
精神相談員	心のケア活動研修会 1日間 (主催：日本トラウマティック・ストレス学会) 1名 (矢吹)
	医療観察法指定通院医療機関従事者研修会 3日間 (主催：財団法人精神・神経科学振興財団) ※対象：指定通院医療機関従事者 1名 (矢吹)
心理判定員	医療観察法指定通院医療機関従事者研修会 3日間 (主催：財団法人精神・神経科学振興財団) ※対象：指定通院医療機関従事者 1名 (矢吹)
作業療法士	ふまねっとインストラクター養成研修 1日間 (主催：NPO地域健康づくり支援会ワンツースリー) 1名 (矢吹)
	認定作業療法士研修会 2日間 1名 (矢吹)
	ハンドセラピスト養成カリキュラム基礎研修会「入門セミナー」 2日間 (主催：日本ハンドセラピィ学会 研修場所：兵庫医療大学) ※対象：作業療法士、理学療法士 1名 (会津)
理学療法士	オステオパシー研修 4日間 1名 (南会津)
臨床工学士	第2回Shake Handセミナー 2日間 1名 (会津)
	医療機器安全基礎講習会 1日間 (主催：社団法人日本生体医工学会 財団法人 医療機器センター) 1名 (南会津)

平成23年度 教育企画研修 【実施状況】

研修名 対象者	実施日	研修の目的	成長のねらい	演題 or 項目	講師	募集人数	会場
レベルⅣ-2 研 修 会 ・看護師長 ・専門助産技師 兼看護技師 ・専門看護技師 （相当職）	8/5(金) 10:00～16:00	県立病院を取り巻く状況を理解し、 県立病院の職員として経営参画する こと、県立病院看護部理念に基づく 看護管理ができること、人材育成が できること等が求められている。 本研修を通じ、これらの修得及び 確認を行い、自覚と責任を持つこと を目的とする。	・経営参画の視点で現状分析し 自らの実践能力向上をはかる。 ・職場診断の結果をふまえ、自 分の病院の経営参画に対する 行動化	・県立病院の現状 【講義時間】10:00～10:30 ・情報交換(GW) 【GW時間】10:30～14:20 ・「病院のおかれている立場と課題」 【講義時間】14:30～16:00	・病院局 病院事業管理者 ・帝京大学医療技術学部 看護学科教授 竹谷美穂	専門看護技師兼看護師長 8名 専門助産技師兼看護技師 専門看護技師 12名 計 20名 （矢吹4 喜多方1 会津総合1 宮下1 南会津5）	福島県青少年会館 2階 第5研修室
レベルⅣ-1 研 修 会 ・主任助産技師 兼看護技師 ・主任看護技師 （40歳以上） （相当職）	8/24(水) 10:00～16:00	県立病院を取り巻く状況を理解し、 所属する病院の職員として経営参画 すること、また、主任として看護管理 を学びその実践をする能力等が求め られている。 本研修を通じ、これらの修得及び 確認を行い、自覚と責任を持つこと を目的とする。	・看護管理能力の向上 ・業務改善をとおり自分の病院 の経営参画に対する行動化	・県立病院の現状 【講義時間】10:00～10:30 ・情報交換(GW) 【GW時間】10:30～14:20 ・「地域のために私たちができること」 【講義時間】14:30～16:00	・病院局 病院事業管理者 ・公立岩瀬病院 真壁 ヒサ子看護部長	主任助産技師兼看護技師 1名 主任看護技師 23名 計 24名 （矢吹8 喜多方2 会津総合9 宮下1 南会津4）	ふくしま中町会館 6階 北会議室
レベルⅢ 研 修 会 ・主任助産技師 兼看護技師 ・主任看護技師 （40歳未満） （相当職） ・副主任助産技師 兼看護技師 ・副主任看護技師 （相当職）	9/14(水) 10:00～16:00	県立病院を取り巻く状況を理解し、 所属する病院の職員として経営参画 すること、また、副主任及び主任として 看護管理を学びその実践をする能力 等が求められている。 本研修を通じ、これらの修得及び 確認を行い、自覚と責任を持つことを 目的とする。	業務改善をとおり自分の病院 の経営参画に対する行動化	・県立病院の現状 【講義時間】10:00～10:30 ・情報交換(GW) 【GW時間】10:30～14:20 ・【診療報酬関係講義】 【講義時間】14:30～16:00	・病院局 病院事業管理者 ・いわき市立総合磐城共立病院 医療情報管理室長 小池信夫	主任助産技師兼看護技師 主任看護技師 11名 副主任助産技師兼看護技師 副主任看護技師 13名 計 24名 （矢吹6 喜多方3 会津総合9 宮下1 南会津5）	福島県青少年会館 2階 第5研修室
レベルⅠ・Ⅱ 研 修 会 ・助産技師兼 看護技師 ・看護技師	9/7(水) 10:00～16:00	県立病院を取り巻く状況を理解し、 所属する部署の職員として経営参画 すること、看護実践者として質の高い 看護サービスを提供する能力が求め られている。 本研修を通じ、これらの修得及び 確認を行い、自覚と責任を持つこと を目的とする。	・質の高い看護サービス提供の ための自己研鑽力の向上 ・業務改善をとおり、自分の部署 の経営参画に対する行動化	・県立病院の現状 【講義時間】10:00～10:30 ・情報交換(GW) 【GW時間】10:30～14:20 ・【医療事故防止関係講義】 【講義時間】14:30～16:00	・病院局 病院事業管理者 ・関谷法律事務所 宗像 雄弁護士	助産技師兼看護技師 0名 看護技師 24名 計 24名 （矢吹3 喜多方3 会津総合8 宮下1 南会津9）	ふくしま中町会館 6階 北会議室

県立病院看護部クリニカルラダーレベル別研修結果(平成23年度)

(92名受講／437名)

対 象 (受講者／受講対象者)	到 達 目 標	定 量 評 価	自 己 評 価 「研修で学んだことをどのように実践に活かしているか」 研修1ヶ月後の実践報告とアンケート調査結果から抜粋	定 性 評 価 (受講者の実践報告に対する所属長評価)
レベルⅠ ※看護師経験 1～2年目 (0名)	1 病院の理念・看護部の理念が理解できる 2 基本的看護ケアが安全確実にできる 3 指導を受けながら看護過程が実践できる 4 受け持ち看護師としての役割が果たせる 5 チームメンバーとしての役割が果たせる 6 院内外研修を通して看護の知識が深められる 7 看護研究の基本が理解できる			
レベルⅡ ※看護師経験 3～5年目 (24名/82名)	1 対象に合わせた看護ケアが効率的にできる 2 複雑な問題を適格にアセスメントし、看護課程の展開ができる 3 受け持ち看護師としての責任が果たせ、リーダーシップがとれる 4 固定チームリーダー・サブリーダーができる 5 後輩や学生の指導ができる 6 院内外の研修に参加し、看護実践に活かすことができる 7 看護研究に取り組むことができる	意識の変化 有：90%	・ 接遇の重要性を再認識 ・ 自分の役割、使命について考える機会となった ・ 様々な視点(客観的、多面的)を持つことが必要 ・ 「質の高い看護サービスの提供」について考える機会となった ・ 縦のつながりの大切さを実感	・ 患者さんとの関わり方に変化(声かけや態度) ・ 病棟スタッフとの関わり方に変化(報連相が強化) ・ 自部署のみでなく、他部署や他の県立病院の状況を意識する看護師が増えた ・ 「スタッフの一員としてできること」を意識する看護師が増えた
		意識の変化 無：10%	・ 何にどう取り組めば良いのかわからない ・ 経営参画は自分と関係ないものと感じる	
レベルⅢ ※看護師経験 6年目以上 ※看護師経験 20年目未満の 主任看護技師 (24名/183名)	1 看護過程展開の指導ができる 2 受け持ち看護師としての役割モデルができる 3 固定チームリーダー・サブリーダーの役割モデルができる 4 看護単位において教育的役割ができる 5 看護研究チームのリーダーができる 6 新人看護職員の実地指導者としての役割ができる	意識の変化 有：90%	・ 接遇の重要性を再認識 ・ チーム医療、スタッフの団結力の必要性 ・ 病院が生き残るためには地域との連携が重要 ・ 病院の現状を常に意識することが大切 ・ 広い視野、様々な視点や感性を持つことが必要	・ 医師や他職種スタッフとのコミュニケーションを図る努力をしている ・ 患者さんとの関わり方に変化(声かけや態度) ・ 診療報酬を意識したり、医療事務と連携を図ろうとする看護師が増えた ・ 自病院のみでなく、他の県立病院の状況を意識する看護師が増えた ・ 業務の問題点を見つけたり、業務を見直そうとする看護師が増えた
		意識の変化 無：10%	・ 自分の業務をこなすことで精一杯	
レベルⅣ-1 ※看護師経験 20年目以上の 主任看護技師 (24名/120名)	1 看護実践において創造性と専門性を発揮できる 2 社会情勢を踏まえた管理能力を身に付け行動できる 3 部門の取り組みに参画し、推進できる 4 看護研究の推進や支援ができ、積極的に研究に取り組むことができる 5 新人看護職員の教育担当者としての役割ができる	意識の変化 有：80%	・ 接遇の重要性を再認識 ・ 看護師1人1人のやる気が病院経営に大きく影響 ・ 病院が生き残るためにはスタッフが生き生きと楽しく働くことも重要 ・ 「このままではいけない」という危機感を痛感 ・ 公的病院としての役割、使命について、あらためて考える機会となった	・ 医師や他職種スタッフとのコミュニケーションを図る努力をしている ・ コスト意識が高まった(5S活動、省エネの工夫) ・ 自病院のみでなく、他の県立病院や民間病院、更に地域を意識する看護師が増えた ・ 「何か出来ることはないか」と意識する看護師が増えた
		意識の変化 無：20%	・ 経営参画と言われてもピンとこない ・ 頭ではわかっていても行動に移せない	
レベルⅣ-2 ※看護管理経験者 ・ 看護師長 ・ 専門助産技師 ・ 専門看護技師 (20名/52名)	1 看護実践において創造性と専門性を発揮できる 2 社会情勢を踏まえた管理能力を身に付け行動できる 3 部門の取り組みに参画し、推進できる 4 看護研究の推進や支援ができ、積極的に研究にとり組むことができる 5 新人看護職員の教育担当者としての役割ができる	意識の変化 有：80%	・ 人材育成や接遇の重要性を再認識 ・ 人材育成が病院経営に大きく関わる ・ 人を育てるには、自分も成長する必要がある ・ お役所体質を改善する必要性を実感 ・ 「県立病院の1看護師」ではなく「福島県の医療を担う1看護師」という自覚	・ 病棟スタッフだけでなく他病棟のスタッフや他職種のスタッフとのコミュニケーションを図る努力をしている ・ 人材育成への取り組みが強化 ・ コスト意識が高まった(物品管理の徹底、省エネの工夫) ・ 接遇の向上 ・ 他の県立病院や民間病院、県内の医療状況について意識する看護師が増えた
		意識の変化 無：20%	・ 経営と看護を結びつけるのが難しい ・ 自分が何をすべきか、見当がつかない ・ 改善に結びつくことを意識して行動するのが難しい	

地域に信頼され、親しまれる病院づくりに向けた取組状況

1 会津総合病院市民公開講座（平成 24 年 1 月 11 日）

- 会津医療センター準備室教授による医療・健康セミナー

- 講演 1：メタボの本質を見直しましょう！

- 講演 2：メタボより怖い口コモのお話

- 養老孟司先生による特別講演会「3.11 が私たちに問いかけたものとは」

2 宮下病院「心ある医療」出前講座

- 病院職員の有する専門的知識や最新情報をわかりやすく説明し、地域住民の疑問等に応える機会を設けた

- 平成 23 年 5 月 26 日～平成 24 年 3 月 8 日の期間に 10 講座で 18 回実施し、396 名（男性 77 名、女性 319 名）の参加があった

3 南会津病院小児科医保育施設医療相談会

- 保護者や保育士を対象に不安や疑問等に応える機会を設けた

- 平成 23 年 11 月 25 日～平成 24 年 2 月 16 日の期間に南会津管内 14 施設のうち 12 施設で実施し、319 名の参加があった

4 喜多方病院ふれあい事業「兼好師匠の兼好高座」

- 病院職員による健康講座

- 三遊亭兼好師匠による落語鑑賞

など

日時 平成24年1月11日(水)
18:00 ~ 20:40 (開場 17:00)

場所 會津風雅堂 会津若松市城東町12-1
TEL. (0242) 27-0900

平成23年度 市民公開講座

第1部 医療・健康セミナー (18:00 ~ 19:00)

座長 / 新妻 一直 (呼吸器内科) 福島県立会津総合病院 診療部長

講演1 「メタボの本質を見直しましょう！」

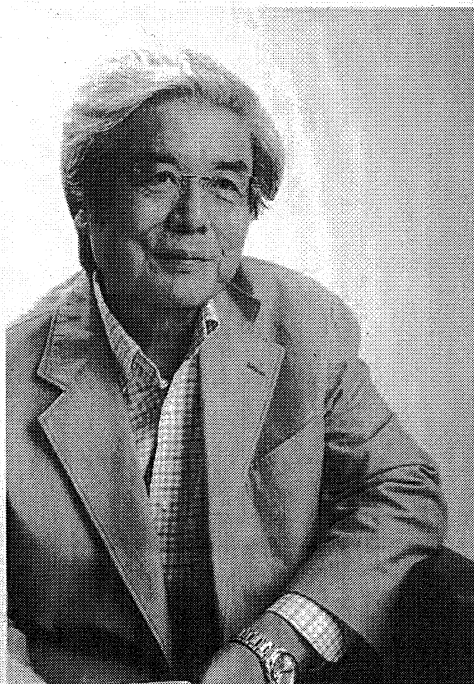
講師 / 塚本 和久 (糖尿病・代謝・腎臓内科)
福島県立医科大学会津医療センター準備室教授
福島県立会津総合病院院長補佐

講演2 「メタボより怖い口コモのお話」

講師 / 白土 修 (整形外科)
福島県立医科大学会津医療センター準備室教授
福島県立会津総合病院院長補佐

第2部 特別講演会 (19:10 ~ 20:40)

「3.11 が 私たちに問いかけたものとは」



ようろう たけし
講師 養老 孟司 先生
(東京大学名誉教授)

●プロフィール

1937年 神奈川県鎌倉市に生まれる
1962年 東京大学医学部卒業、解剖学を専攻
1981年 東京大学医学部教授に就任
1989年 「からだの見方」(筑摩書房)でサントリー学芸賞を受賞
1995年 東京大学を退官
1996年 北里大学教授に就任(大学院医療人間科学)
1998年 東京大学名誉教授
2003年 北里大学を退職
2003年 「バカの壁」(新潮社)で毎日出版文化賞を受賞
2006年 京都国際マンガミュージアム 館長就任

●主な著書

「唯脳論」(青土社)、「バカの壁」(新潮社)、
「からだの見方」「解剖学教室へようこそ」(筑摩書房)、
「養老孟司の“逆さメガネ”」(PHP 研究所) 他多数

入場無料
事前申込不要

主催 福島県立会津総合病院、福島県立喜多方病院、公立大学法人福島県立医科大学

後援 会津医学会 (会津若松医師会、喜多方医師会、両沼郡医師会、南会津郡医師会)、会津若松市、喜多方市、福島民報社、福島民友新聞社、ラジオ福島、エフエム会津、喜多方シティエフエム

お問い合わせ 福島県立会津総合病院 経営企画室 TEL. (0242) 27-2151 (内線 358)
〒965-8555 福島県会津若松市城前10番75号

HP 会津総合病院

検索

平成23年度 宮下病院「心ある医療」出前講座のご案内

県立宮下病院では、地域の方々との交流を深め、皆さまに信頼される病院運営に向けた取組みの一つとして、平成20年より「心ある医療出前講座」を開催しております。

この「出前講座」は宮下病院の医療スタッフが直接、皆さまの元へお伺いして、スタッフが持つ医療知識や最新情報などをわかりやすくお話するものです。

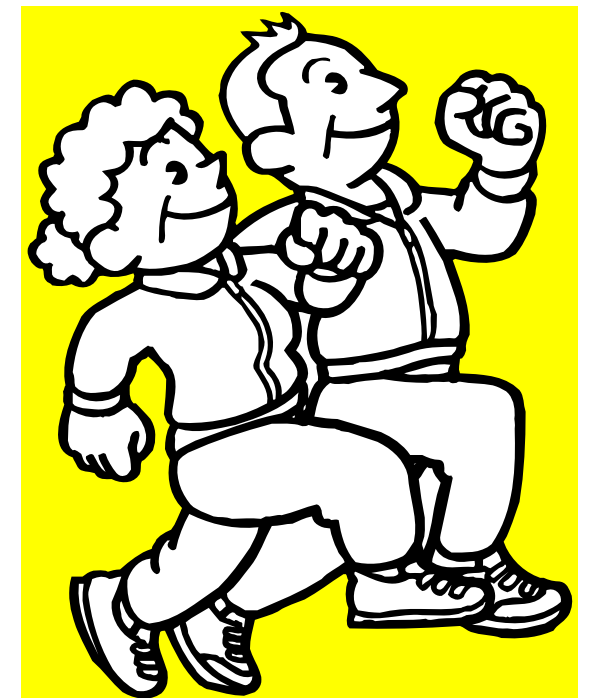
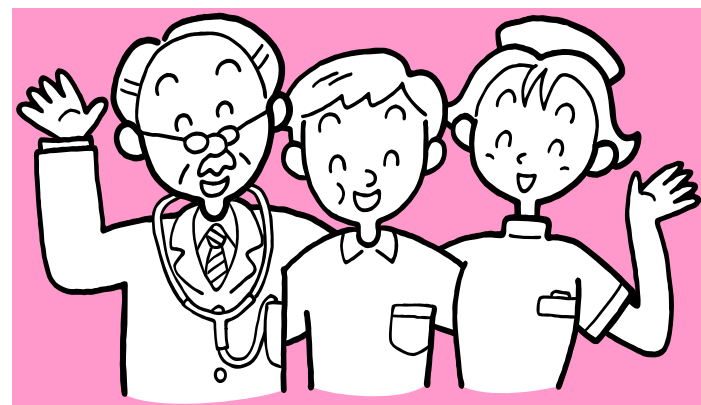
皆さまの日ごろの疑問解消や興味のある分野でお役に立てれば幸いです。

- 「出前講座」の講座一覧 : 裏面「23年度 出前講座メニュー一覧」をご覧ください。
- 「出前講座」の対象地域 : 宮下病院の医療圏である、三島町・金山町・柳津町・昭和村
- 「出前講座」の対象者 : 対象地域にお住まいの方、又は対象地域で勤務している方
(3名以上の個人、地区、職場、学校などの単位でお申し込みください。)
- 「出前講座」の開催時間 : 原則として、平日の13:00～16:00(それ以外の時間は相談に応じます。)
- ご利用方法 : 「出前講座メニュー一覧」の中からお希望のテーマを選び、宮下病院事務部出前講座担当まで
お申し込みください。

※資料の作成に時間が必要な場合もありますので、お申し込みはなるべくお早めをお願いします。

お申し込みの際は、

- 1 希望講座名
- 2 希望日時(時間帯)
- 3 講演場所
- 4 聴講対象者及びその人数
- 5 申込者(代表者の氏名、住所、電話番号) をお知らせください。



○ 申込み及び問い合わせ先 : 県立宮下病院 事務部「出前講座担当」 電話 0241-52-2321



○ 平成23年度 出前講座メニュー一覧

No.	講座名	内容説明	所要時間	対象者	担当
1	いつまでもいきいきと自分らしく ～認知症予防を手軽な運動で～	①認知症の初期症状、②ならないための生活習慣、③物忘れチェックリスト、④認知症予防体操、⑤いつまでも元気に生活するための心のもちよう、⑥認知症の方の気持ち、⑦手軽にできる体操やゲーム、手遊び 等	40分	地域住民	看護師
2	めざそう 100歳 ～健診を受けて、ますます長生き～	①一般健診の検査結果から、生活習慣を見直すためのきっかけづくり、②胃がん、大腸がんのリスクファクターと検査方法の説明、③ピロリ菌との関係が注目されている胃がんや潰瘍についての説明 等	40分	地域住民	看護師
3	生活習慣病ってどういうこと？ ～ちょっぴり運動を続けよう～	①日常生活における食事と運動、②脂肪を減らして心臓病予防、③減塩で高血圧予防、④あなたの血管年齢を測定します 等	40分	地域住民	看護師
4	高齢者の転倒予防・寝たきり予防 ～いつまでも、足・腰 元気！！～	①なぜ転倒が寝たきりの原因になるのか、②骨粗しょう症とは？また、ならないために、③転ばないようにするにはどうしたらよいか、④転ばない足・腰をつくるための体操	40分	高齢者	看護師
5	腰痛、膝痛の原因 ～若がえりのための体操～	①腰痛、膝痛はなぜ起こるのか、②腰痛、膝痛予防のための体操	30分	腰・膝の痛い方 腰痛、膝痛を予防したい方	看護師
6	高血圧予防教室 ～簡単な血圧予防のお話です～	①高血圧の基礎知識、②生活のポイント、③家庭での血圧測定のポイント	30分	成人	看護師
7	自分らしく生活するための呼吸法 ～息切れしないコツ～	①口すぼめ呼吸と腹式呼吸の練習、②筋力強化・有酸素運動、③ストレッチ体操の実施、④日常生活の注意と工夫（睡眠、入浴、食事）	30分	息切れしやすい人及び家族 在宅酸素療法者及び家族	看護師
8	禁煙教室 ～タバコの害について～	①日本と世界の喫煙率、②タバコの成分、③各種疾患と禁煙者の死亡率、④タバコ1日の喫煙本数と肺ガン死亡リスク、虚血性心疾患死亡リスク、慢性気管支炎症状、⑤受動喫煙	15分	禁煙のきっかけを作りたい方	看護師
9	薬との上手なつきあい方 ～知っておきたい薬の知識～	①お薬の飲み方（食間・座薬とは）、②お薬手帳の活用、③ジェネリック医薬品について	40分	地域住民	薬剤師
10	元気をつくる食習慣	毎日の食事で心がけたい、コツをお話します。	20分	地域住民	栄養士

平成23年度院長主導による経営改善事業「宮下病院『心ある医療』出前講座」開催実績一覧

										参加実績		
No	実施(予定)月日	実施時間	町 村	会 場	主 催	番号	講 座 名	講 師	予定人員	男	女	計
1	H23. 5. 26(木)	13:30～14:30	三島町	名入公民館	宮下病院		骨粗しょう症と骨折予防 ～あなたも骨を元気にしませんか！～	研修医:高間 朗 医局:柏木真人	20名程度	3	22	25
2	H23. 7. 8(金)	13:30～14:30	柳津町	久保田公民館	柳津町	2	めざそう 100歳 ～健診を受けて、ますます長生き～	部長:若林香代子 外来:富田 佳加	久保田地区住民25名	0	21	21
3	H23. 7. 21(木)	10:30～11:30	柳津町	西山交流センター	柳津町	6	高血圧予防教室 ～簡単な血圧予防のお話です～	部長:若林香代子 外来:富田 佳加	10名程度	1	25	26
4	H23. 7. 22(金)	10:30～11:30	柳津町	柳津ふれあい館 (柳津役場隣)	柳津町	9	薬との上手なつきあい方 ～知っておきたい薬の知識～	薬剤部:木村仁一	60名程度	17	35	52
5	H23. 8. 23 (火)	10:00～11:00	三島町	桧原集会所	三島町社会福祉協議会(桧原地区「はつらつクラブ」)	3	生活習慣病ってどういうこと？ ～ちよっぴり運動を続けよう～	研修医:五十嵐亮 部長:若林香代子 病棟:伊藤 郁子	15名程度	3	15	18
6	H23. 11. 17(木)	10:30～13:30	三島町	宮下温泉ふるさと荘	三島町地域包括支援センター	特注	在宅看護で注意すること 〔家族介護者交流会(在宅介護)〕	部長:若林香代子		2	13	15
7	H23. 11. 22(火)	10:30～11:30	柳津町	西山公民館	柳津町	2	めざそう 100歳 ～健診を受けて、ますます長生き～	病棟:木村 幸子 外来:富田 佳加	75歳以上高齢者50名程度	9	51	60
8	H23. 12. 15(木)	13:30～14:30	三島町	大登集会所	大登地区サロン	特注	インフルエンザに関すること (予防、ワクチン接種、高齢者への注意点など)	部長:若林香代子 外来:富田 佳加	25名程度	0	13	13
9	H23. 12. 18(日)	11:00～12:00	三島町	名入公民館	名入老人会	3	生活習慣病ってどういうこと？ ～ちよっぴり運動を続けよう～	部長:若林香代子	高齢者25名程度	8	17	25
10	H24. 1. 17(火)	10:00～11:00	三島町	滝谷集会所	三島町社会福祉協議会(滝谷地区「和楽塾」)	1	いつまでもいきいきと自分らしく ～認知症予防を手軽な運動で～	病棟:長谷川 文 外来:富田 佳加	17名程度	6	8	14
11	H24. 1. 25(水)	10:00～11:00	三島町	ふるさとセンター(西方)	三島町社会福祉協議会(西方下地区「サロン“なごみ”」)	5	腰痛、膝痛の原因 ～若がえりのための体操～	病棟:山宮 孝子 病棟:児山佐代美	19名程度	5	13	18
12	H24. 2. 7(火)	10:00～11:00	三島町	大石田集会所	三島町社会福祉協議会(大石田地区「友遊サロン」)	1	いつまでもいきいきと自分らしく ～認知症予防を手軽な運動で～	部長:若林香代子 外来:富田 佳加	37名程度	7	21	28
13	H24. 2. 9(木)	10:00～11:00	三島町	川井集会所	三島町社会福祉協議会(川井地区「友愛サロン」)	3	生活習慣病ってどういうこと？ ～ちよっぴり運動を続けよう～	部長:若林香代子 病棟:伊藤 郁子	18名程度	3	7	10
14	H24. 2. 16(木)	10:00～11:00	三島町	高清水集会所	三島町社会福祉協議会(高清水・小山地区「いきいきサロン」)	5	腰痛、膝痛の原因 ～若がえりのための体操～	病棟:木村 幸子 病棟:児山佐代美	22名程度	3	11	14
15	H24. 2. 17 (金)	13:30～14:30	柳津町	鳥屋集会所(西山地区牧沢)	柳津町	3	生活習慣病ってどういうこと？ ～ちよっぴり運動を続けよう～	部長:若林香代子 病棟:山宮 孝子	高齢者13名程度	4	6	10
16	H24. 2. 20 (月)	10:30～11:30	柳津町	所沢集会所(特養「福柳苑」近く)	柳津町	3	生活習慣病ってどういうこと？ ～ちよっぴり運動を続けよう～	部長:若林香代子 病棟:伊藤 郁子	高齢者15名程度	5	10	15
17	H24. 2. 21(火)	10:00～11:00	三島町	間方集会所	三島町社会福祉協議会(間方地区「いきいきクラブ」)	4	高齢者の転倒予防・寝たきり予防 ～いつまでも、足・腰 元気！！～	部長:新井田正美 外来:岩佐 奈々	13名程度	1	10	11
18	H24. 3. 8(木)	14:30～15:30	三島町	JA会津みどり宮下支店(宮下駅前)	柳津町	3	いつまでもいきいきと自分らしく ～認知症予防を手軽な運動で～	外来:遠藤 孝子 外来:鈴木乃利子	高齢者30名程度	0	21	21
									合計	77	319	396

南会津病院小児科 保育施設医療相談会の実施について

日増しに寒さが加わってまいりましたが、みなさまお変わりありませんか。

県立南会津病院で小児科医をしております坂本と申します。

冬になると、子どもさん達も様々な病気にかかる機会が増えます。ご家族はどのタイミングで受診すればよいのか、ホームケアはどうすればよいのか、また保育士さんもどのタイミングで受診を勧めればよいのか、園では何に気を付ければよいのかなど、わざわざ病院を受診する程ではないけど聞きたいことがある、という場合もあるかもしれません。

また最近の予防接種関連の話題としては、不活化ポリオワクチンや同時接種などがあります。実際どのように予防接種を受けていったらよいか、わからないことが多いかもしれません。

これらの不安や疑問にこたえ、安心して冬を乗り切っていただくことが、私たち小児科医の願いです。

現在南会津病院は小児科常勤医が2名おり、体制には多少余裕があるため、ご希望があれば私たちが南会津管内の保育施設に出向いてお話をする機会をいただければと考えています。

日時や内容などについては園のご要望に沿えるよう調整可能ですが、原則1施設1回で、できれば午前11時以降がありがたいです。プロジェクターなどでのレクチャー形式でも、座談会形式でも構いません。対象も保育士さん向けでもお母さん向けでも大丈夫です。

ご希望がある場合には、南会津病院小児科に依頼の連絡をしていただけると幸いです。そのうえで簡単な依頼書を作成して総務課宛に送っていただきたいと思います。実施期間は11月後半から2月いっぱいまでと考えています。できるだけ多くの保育園・幼稚園でお話しする機会を作れたら、と考えています。

みなさまからのご依頼をお待ちしております。

くれぐれも体調にお気を付けて、近づく冬を元気に迎えましょう。

平成23年11月16日

福島県立南会津病院 小児科

坂本昌彦 坂本奏子

〒967-0006

福島県南会津郡南会津町永田字風下14番地1

TEL 0241-62-7111（代表、総務）

保育所・幼稚園医療相談会 実施状況一覧

南会津病院

No	宛 先	実施状況	参加人数
1	田島カトリック 暁の星幼稚園 【坂本（昌） Dr.】	11／25（金） 11：00～12：00 保護者対象	42
2	南会津町立 館岩幼稚園 【坂本（昌） Dr.】	12／8（木） 13：00～14：00 保護者対象	17
3	只見町立 明和保育所 【坂本（昌） Dr.】	12／9（金） 15：00～16：00 保護者、保育士対象	21
4	南会津町立 山口保育所 【坂本（奏） Dr.】	12／15（木） 13：00～15：00 保護者、保育士対象	19
5	南会津町立 富田保育所	※山口保育所へ参加	—
6	南会津町立 伊南保育所 【坂本（奏） Dr.】	12／16（金） 13：30～14：30 就学前の保護者対象 ※町支所と保育所の共催	19
7	只見町立 朝日保育所 【坂本（昌） Dr.】	12／26（月） 14：30～16：10 保護者・保育士対象 ※初めの30分で保育士と意見交換	15
8	南会津町立 びわのかげ保育所 【坂本（昌） Dr.】	1／10（火） 18：00～19：30 保育士、保護者対象	33
9	社会福祉法人常真会 田島保育園 【坂本（昌） Dr.】	1／20（金） 18：00～19：30 保護者、保育士対象	33
10	下郷町立 しもごう保育所 【坂本（昌） Dr.】	1／25（水） 12：15～13：45 保護者対象	70
11	檜枝岐村児童館 【坂本（昌） Dr.】	2／8（水） 13：30～15：00 小学校低学年までの保護者、保育士対象	8
12	南会津町立 田部原保育所 【坂本（奏） Dr.】	2／16（木） 10：30～12：00 保護者、保育士対象	42
13	只見町立 只見保育所	開催希望なし ※3月上旬開催の保護者会では、講師を依頼済みのため。 （教育事務所関係）	
14	下郷町立 湯野上保育所	開催希望なし ※2／8開催の保護者会では、講師を依頼済みのため。 （教育事務所関係）	
計			319

退院時アンケート調査

会津総合病院

- 総数：53 件（平成 24 年 2 月 28 日～平成 24 年 3 月 13 日）
- 内訳：男性 31 名 女性：19 名 不明：3
2 病棟：18 件 3 病棟：21 件 4 病棟：14 件
- 結果
『問 9：病院の環境』『問 10：食事』について、多くの意見をいただいた。
環境では 15 名が「病室の室温が暑い」と答えている。
食事では 11 名が「味付けが薄い」、7 名が「量が多い」と答えている。
また、職員の接遇や説明などについても貴重が御意見をいただいた。
- 対策
 - (1) 調査結果の共有
 - (2) 看護業務の充実→師長会で指示
「環境整備（室温管理・同室者との関係調整）余裕を持った食事介助」の徹底
 - (3) 接遇の徹底→平成 24 年度教育計画で役割認識を徹底していく予定
接遇向上委員会活動の強化
 - (4) 「その人に必要な指導」の導入→看護専門外来準備担当による作業開始
 - (5) 「希望を取り入れた給食」の導入→栄養管理委員会で提案

項目		病棟	やや不満	不満
環境	病室の室温	2 病棟	暑 3 寒 1	0
		3 病棟	暑 10	1
		4 病棟	暑 1	0
	トイレ・洗面所は使いやすいか	2 病棟	2	0
		3 病棟	2	1
		4 病棟	0	0
	病室の清掃は	2 病棟	1	0
		3 病棟	2	0
		4 病棟	0	0
	案内表示はわかりやすいか	2 病棟	1	0
		3 病棟	1	0
		4 病棟	0	0
食事	量	2 病棟	多 5 少 2	0
		3 病棟	多 2	0
		4 病棟	少 1	0
	味付け	2 病棟	薄 6	0
		3 病棟	薄 4 濃 1	0
		4 病棟	薄 1	0
	メニュー	2 病棟	1	1
		3 病棟	1	0
		4 病棟	1	0
	鮮度・質	2 病棟	1	1
		3 病棟	1	0
		4 病棟	1	0
	楽しみでしたか	2 病棟	1	1
		3 病棟	0	0
		4 病棟	0	0

退 院 時 ア ン ケ ー ト

当院では、入院された患者さんが安全で安心できる療養環境のもとに、医療、看護が受けられるよう職員一同努力しております。このたび、入院中における患者さんの医療サービス向上が図られるよう現状と改善のご意見をいただきたいと考えアンケートを実施しております。

入院の際お渡ししたアンケート用紙にご記入の上、病棟の回収箱に入れてくださるようお願いいたします。

なお、アンケートは無記名で行いますので、ご回答の内容について皆様にご迷惑をおかけすることはございません。また、本調査の結果を患者さんのサービス向上に関わる目的以外に使用することはありません。

本調査の趣旨をご理解頂き、調査にご協力下さいますよう宜しくお願いいたします。

※該当しない項目は、ご記入不要です。

○患者さんの性別、入院された診療科・病棟をお聞かせ下さい。

男 女	科	病棟
--------------	---	----

○次の各項目について、当院の満足度を4段階評価でいずれかの欄に1つ「○」をつけて下さい。

問1 医師についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①言葉づかいは丁寧でしたか。				
②身だしなみはきちんとしていましたか。				
③態度はいかがでしたか。				
④病状、検査、治療に関する説明はわかりやすかったですか。				
⑤回診の回数は十分でしたか。				
⑥話をよく聞いてくれましたか。				
⑦プライバシーに配慮していましたか。				

問2 看護師についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①言葉づかいは丁寧でしたか。				
②身だしなみはきちんとしていましたか。				
③説明はわかりやすかったですか。				
④笑顔で接していましたか。				
⑤話をよく聞いてくれましたか。				
⑥ナースコールや患者さんが依頼したことに対しては、確実に対応していましたか。				
⑦プライバシーに配慮していましたか。				

問3 薬剤師についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①言葉づかいは丁寧でしたか。				
②身だしなみはきちんとしていましたか。				
③態度は親切でしたか。				
④説明はわかりやすかったですか。				

問4 臨床検査技師についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①言葉づかいは丁寧でしたか。				
②身だしなみはきちんとしていましたか。				
③態度は親切でしたか。				
④説明はわかりやすかったですか。				

問5 栄養士についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①言葉づかいは丁寧でしたか。				
②身だしなみはきちんとしていましたか。				
③態度は親切でしたか。				
④説明はわかりやすかったですか。				

裏面に続く

問6 放射線技師についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①言葉づかいは丁寧でしたか。				
②身だしなみはきちんとしていましたか。				
③態度は親切でしたか。				
④検査などの説明はわかりやすかったですか。				
⑤リラックスして検査を受けることができましたか。				

問7リハビリセンター職員についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①言葉づかいは丁寧でしたか。				
②身だしなみはきちんとしていましたか。				
③態度は親切でしたか。				
④説明はわかりやすかったですか。				

問8 事務職員についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①言葉づかいは丁寧でしたか。				
②身だしなみはきちんとしていましたか。				
③請求書についての説明はわかりやすかったですか。				
③態度は親切でしたか。				
④診断書・証明書の手続きはわかりやすかったですか。				

問9 病院の環境についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①病室は過ごしやすい室温でしたか。			寒い・暑い	寒い・暑い
②トイレ・洗面は使いやすかったですか。				
③病室の清掃は行き届いていましたか。				
④案内表示はわかりやすかったですか。				

問10 食事についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①食事の量はいかがでしたか。			多い・少ない	多い・少ない
②食事の味付けはいかがでしたか。			濃い・薄い	濃い・薄い
③食事のメニューはいかがでしたか。				
④食事の鮮度、質はいかがでしたか。				
⑤食事が楽しみでしたか。				

問11 その他についてお伺いします	満足	やや満足	やや不満	不満
①入院手続きの説明はわかりやすかったですか。				
②「入院のご案内」はわかりやすかったですか。				
③外来から入院までの流れはわかりやすかったですか。				

その他のご意見、ご要望がございましたらご自由にお書き下さい。

--

ご協力ありがとうございました

福島県立会津総合病院 病院長

紹介率・逆紹介率について

(単位 %)

病院名	項目	23年度(※)	22年度	21年度	23-22	23-21
矢吹	紹介率	集計中	29.0	15.8	—	—
	逆紹介率	集計中	18.5	21.6	—	—
喜多方	紹介率	20.7	21.6	18.0	△ 0.9	2.7
	逆紹介率	16.6	8.5	14.4	8.1	2.2
会津総合	紹介率	25.6	22.8	21.8	2.8	3.8
	逆紹介率	23.7	24.8	29.1	△ 1.1	△ 5.4
宮下	紹介率	11.6	11.1	8.7	0.5	2.9
	逆紹介率	20.3	17.5	15.3	2.8	5.0
南会津	紹介率	12.8	13.4	13.4	△ 0.6	△ 0.6
	逆紹介率	—	—	—	—	—
大野	紹介率	—	—	18.2	—	—
	逆紹介率	—	—	—	—	—
全体	紹介率	—	17.2	16.7	—	—
	逆紹介率 (平均)	—	17.3	20.1	—	—

※ 平成24年1月末現在

ジェネリック医薬品の使用状況について

	平成23年度(H24.1月末現在)			平成22年度			平成21年度		
	後発品割合	後発品	全体	後発品割合	後発品	全体	後発品割合	後発品	全体
矢吹	2.6%	2,713,292	102,971,159	2.9%	3,367,265	116,295,046	2.5%	2,928,778	116,564,959
喜多方	9.2%	9,917,188	107,589,983	10.8%	13,165,636	121,561,194	9.4%	12,248,288	130,353,032
会津総合	7.0%	17,429,998	250,718,425	9.9%	27,376,746	276,282,420	10.3%	20,809,238	202,267,482
宮下	18.2%	5,298,046	29,081,000	20.1%	7,171,664	35,653,838	15.4%	6,421,769	41,597,122
南会津	3.6%	4,684,915	132,153,140	3.2%	4,644,001	144,864,498	3.6%	3,436,089	95,279,741
大野				10.8%	11,999,594	111,429,092	10.8%	9,278,571	85,588,142
全体	6.4%	40,043,439	622,513,707	8.4%	67,724,906	806,086,088	8.2%	55,122,733	671,650,478

※ 平成23年度にジェネリック医薬品の使用が減った理由

- 東日本大震災によって製造会社が被害にあったことにより、ジェネリック医薬品の納入が一時困難になったこと
- 一度、先発医薬品にしたことにより、患者側からジェネリック医薬品の拒否があったこと
(特に精神科受診患者からの拒否が多い)

健康診断・人間ドック事業の充実について

病院名	項目	23年度(※)	22年度	21年度	23-22	23-21
矢吹	受診件数（件）	150	143	140	7	10
	収益（千円）	1,589	1,573	1,566	16	23
喜多方	受診件数（件）	3,226	3,235	3,179	△ 9	47
	収益（千円）	26,334	24,615	25,270	1,719	1,064
会津総合	受診件数（件）	1,500	1,587	2,038	△ 87	△ 538
	収益（千円）	19,684	18,980	20,130	704	△ 446
宮下	受診件数（件）	250	275	237	△ 25	13
	収益（千円）	3,354	3,591	4,080	△ 237	△ 726
南会津	受診件数（件）	974	799	788	175	186
	収益（千円）	16,610	13,914	12,435	2,696	4,175
合計	受診件数（件）	6,100	6,039	6,382	61	△ 282
	収益（千円）	67,571	62,673	63,481	4,898	4,090

※ 平成23年度は見込み

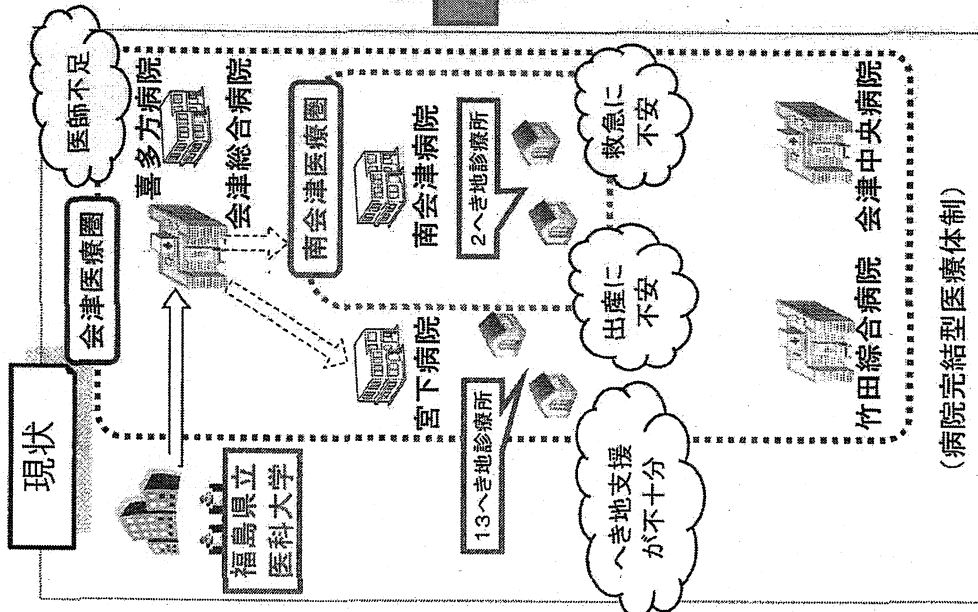
23 年度 手術件数 (1 月累計)

(単位:件)

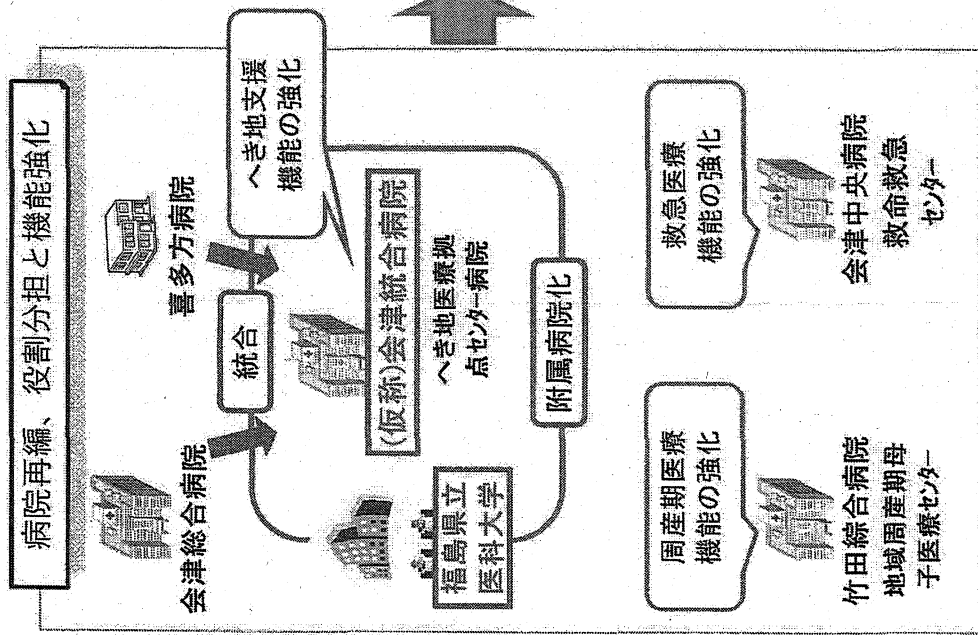
(単位:件)

病院名	月 科名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	うち手術室での件数	22年同期	増減
喜多方	内科	5	6	17	9	9	11	16	13	23	14	0	0	123	1	128	△ 5
	外科	6	11	14	7	13	10	6	6	9	8	0	0	90	14	113	△ 23
	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	皮膚科	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	4	0	7	△ 3
	眼科	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	1	2
	計	12	18	31	16	24	21	24	19	33	22	0	0	220	15	249	△ 29
会津総合	内科	13	24	41	49	37	38	46	53	46	51	0	0	398	20	184	214
	外科	22	31	36	40	37	44	36	34	43	35	0	0	358	209	309	49
	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0
	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	整形外科	13	36	32	34	37	32	32	39	36	39	0	0	330	290	244	86
	皮膚科	3	2	7	5	1	4	5	4	6	2	0	0	39	6	23	16
	泌尿器科	1	0	2	0	1	2	1	0	1	2	0	0	10	0	9	1
	耳鼻咽喉科	2	5	4	5	3	4	7	13	12	9	0	0	64	16	50	14
	眼科	4	8	6	4	2	6	5	4	3	3	0	0	45	1	61	△ 16
	歯科	6	14	20	6	8	5	15	14	10	11	0	0	109	0	81	28
	計	64	120	148	143	126	135	147	162	157	152	0	0	1,354	542	962	392
宮下	内科	1	1	1	5	1	3	3	1	4	2	0	0	22	0	18	4
	外科	5	9	10	9	6	6	9	8	10	11	0	0	83	0	96	△ 13
	整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	5	△ 3
	計	6	10	11	14	7	9	14	9	14	13	0	0	107	0	119	△ 12
南会津	内科	17	15	17	18	19	12	16	15	11	9	0	0	149	1	163	△ 14
	外科	39	44	55	40	70	47	47	39	24	37	0	0	442	76	419	23
	産婦人科	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	5	△ 3
	小児科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	整形外科	49	43	46	46	42	40	57	53	75	46	0	0	497	275	403	94
	皮膚科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
	耳鼻咽喉科	3	12	4	15	13	23	9	15	22	7	0	0	123	25	95	28
	眼科	4	4	10	4	4	3	6	1	5	3	0	0	44	0	109	△ 65
	計	113	118	133	124	148	125	136	123	137	102	0	0	1,259	377	1,195	64
合計	内科	36	46	76	81	66	64	81	82	84	76	0	0	692	22	493	199
	外科	72	95	115	96	126	107	98	87	86	91	0	0	973	299	937	36
	産婦人科	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	0	6	△ 3
	小児科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	整形外科	62	79	78	80	79	72	89	92	111	85	0	0	827	565	647	180
	皮膚科	4	2	7	5	3	4	6	4	7	2	0	0	44	6	31	13
	泌尿器科	1	0	2	0	1	2	1	0	1	2	0	0	10	0	9	1
	耳鼻咽喉科	5	17	8	20	16	27	18	28	34	16	0	0	189	41	150	39
	眼科	9	13	16	8	6	9	12	5	8	6	0	0	92	1	171	△ 79
	歯科	6	14	20	6	8	5	15	14	10	11	0	0	109	0	81	28
	計	195	266	323	297	305	290	321	313	341	289	0	0	2,940	934	2,525	415

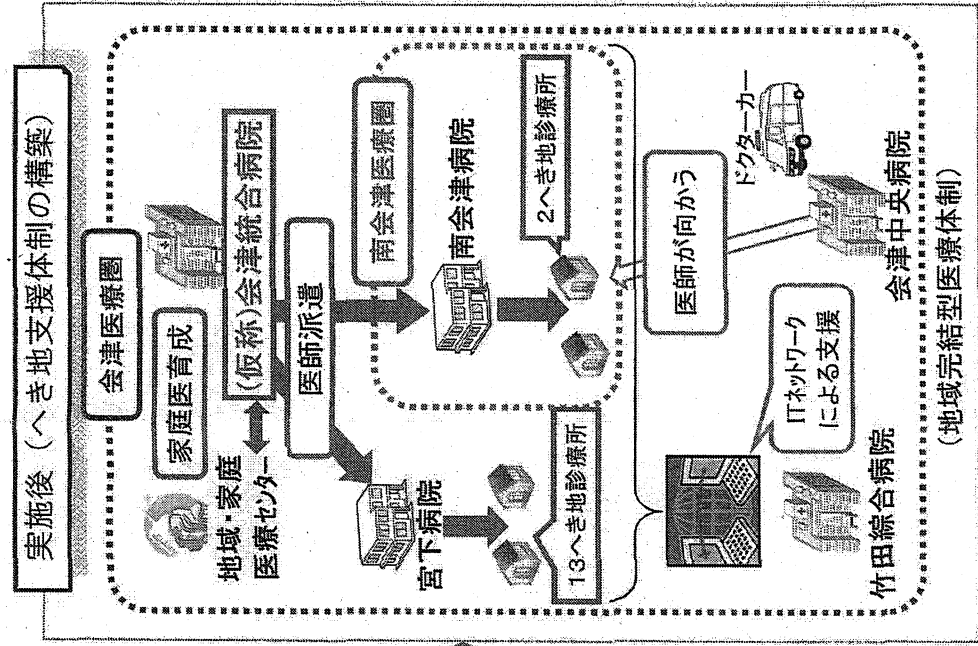
地域医療再生計画（会津・南会津医療圏）の全体イメージ



- ・ 医師不足、へき地支援が不十分。
- ・ 南会津病院の常勤産婦人科医不在。
- ・ 救急搬送の所要時間が長い。

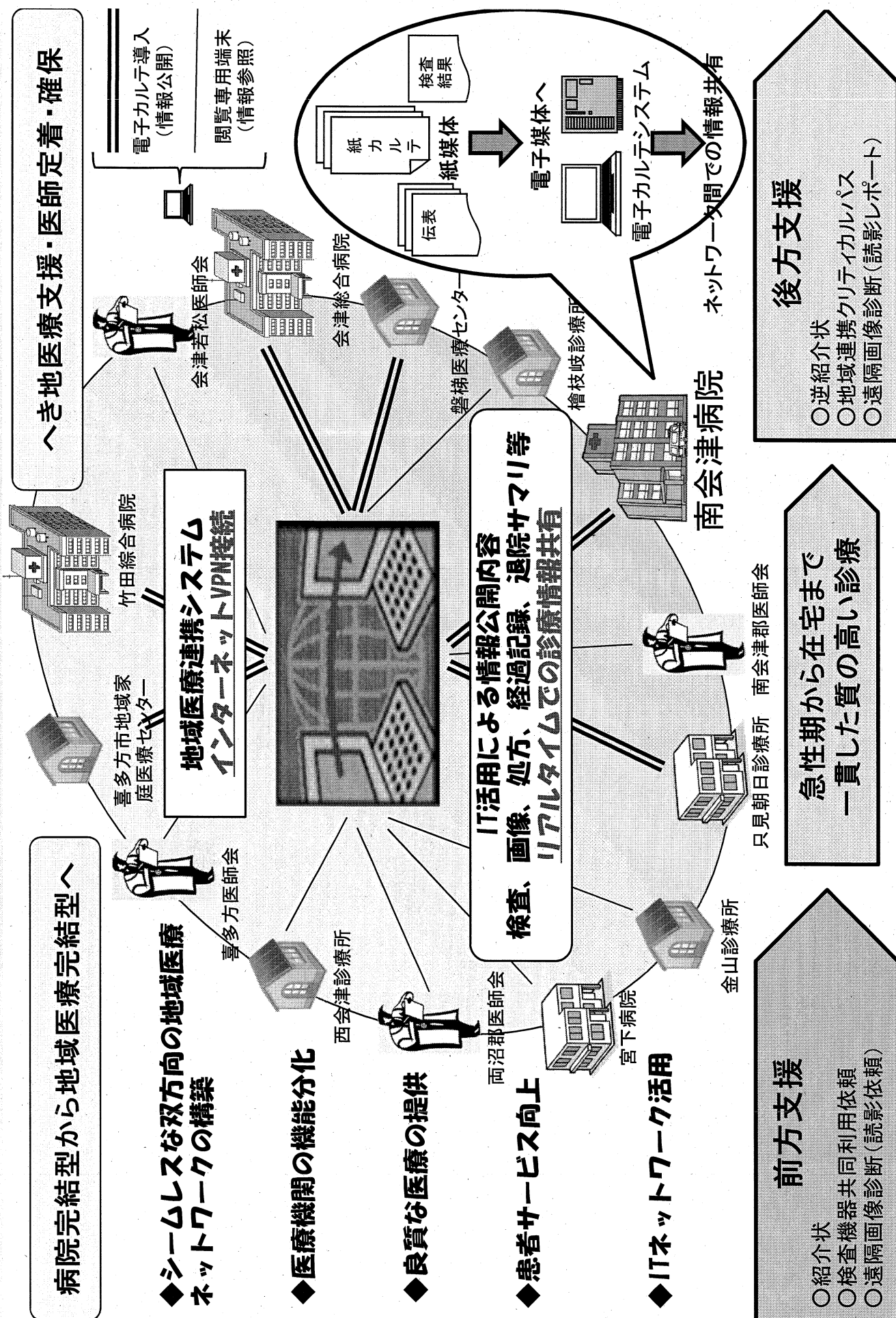


民間病院と県立病院が役割分担、
各々が担う機能を強化し、連携。
→地域完結型医療への転換



（仮称）会津総合病院、竹田総合病院、
会津中央病院が、それぞれの役割で
へき地を支援。

会津地域医療連携ネットワークシステム (Human Bridge)

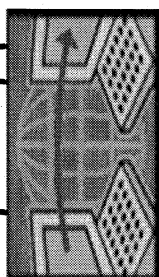


会津地域医療連携システムの事例について

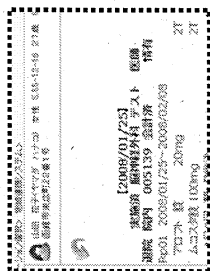
ケース

- ① クリニックから循環器系疾患の患者さんが南会津病院に紹介
② 高度医療必要との判断で若松の病院へ紹介
③ 術後、若松の病院から南会津病院へ逆紹介
④ 在宅で南会津病院からかかりつけ医へ逆紹介

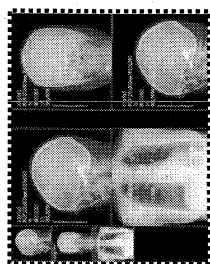
インターネット網 (IPSec-VPN)
セキュリティ確保



カルテ内容



画像



詳細な治療経過が画面上で
クリック1つで参照可能

南会津病院

会津医療センター
竹田綜合病院 など

検査・画像・処方・経過などがリアルタイムで参照

オンライン上でやりとり

「逆紹介状・術後経過関連情報」

患者さんの利便性

医師の利便性

- 紹介状・フィルムを持参する必要なし
- 重複検査・投与なしによる患者負担の軽減
- 質の高い治療が情報共有で継続的に実施
- 救急にも対応

- ◆紹介状などの紙媒体からの解放
- ◆情報の共有化による質の高い治療
- ◆救急医療に対応
- ◆継続的な病状把握と適切な治療方針の助言

慢性 急性



／ 志地医 療支援

宅在

かかいつけ医

会津地区 地域医療再生基金事業
地域連携システム導入 マスタスケジュール(案)

第2版
(株)富士通東北システムズ

分類	平成24年 2012年													
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
大工程	設計工程					構築・検証工程（一部段階稼働）								
イベント	▲プロジェクト キックオフ	▲第1回合同WG	▲第2回合同WG		▲第3回合同WG	▲設計工程 承認会議 （検討結果確認）	▲マスタ登録完了	▲操作説明 ※病院代表者様に対して 操作説明を行います。		▲操作説明 ※病院代表者様に対して 操作説明を行います。	▲6病院合同WG			
		▲市町村関係者への説明会	▲機器手配 ▲ネットワーク構築	▲BTO構築	▲機器搬入	▲竹田総合病院様 セキュリティ監査	▲端末展開・設定 竹田総合病院様	▲リハーサル ▲南会津病院様 現地スタートアップ	▲システム稼働第1段 竹田総合病院様	▲リハーサル		▲システム稼働第2段 南会津病院様		
					▲竹田総合病院様 現地スタートアップ			▲端末展開・設定 南会津病院様				▲スタートアップ、端末展開・設定		
竹田総合病院様 病院様主体作業	導入体制確立・ スケジュール決定	全体運用検討 運用管理規定作成	マスタ検討	検討結果 確認・ 設計承認	マスタ登録	画面項目確認	操作説明							
県立南会津病院様 病院様主体作業														
県立宮下病院様 病院様主体作業											導入体制確立	マスタ検討		
喜多方市 家庭医療センター様 病院様主体作業														
国保朝日診療所様 病院様主体作業														
西会津診療所様 病院様主体作業														
群岡診療所様 病院様主体作業														
金山町国保診療所様 病院様主体作業														
県立会津総合病院様 病院様主体作業														
磐梯町医療センター様 病院様主体作業														
富士通主体 作業	設計支援					帳票作成	システムテスト	操作説明	稼働準備支援	システム稼働支援	BTO構築	機器搬入	スタートアップ(6病院)	
			機器手配	BTO構築	機器搬入	スタートアップ (竹田総合)	画面項目設定		画面項目設定		機器手配		端末展開(6病院)	
			ネットワーク構築				端末展開・設定 (竹田総合)		スタートアップ 端末展開・設定 (南会津)	システムテスト	操作説明	稼働準備支援	システム稼働支援	

会津地区 地域医療再生基金事業
地域連携システム導入 マスタスケジュール(案)

第2版
(株)富士通東北システムズ

分類	平成25年 2013年													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月				
大工程	構築・検証工程（一部段階稼働）										全体運用開始			
イベント			▲合同操作説明 ※各病院代表者様 に対して操作説明 を行います。	▲個別操作説明 ※各病院代表者様から 利用者様に対して 操作説明を行って いただきます。		▲システム稼働第3段 県立宮下病院様 喜多方市家庭医療 センター様 朝日診療所様 （仮）	▲システム稼働第4段 西会津診療所様 群岡診療所様 金山診療所様 （仮） ▲会津総合病院様機器搬入 ▲個別WG ▲スタートアップ、端末展開・設定		▲操作説明 ※病院代表者様に対して 操作説明を行います。		▲システム稼働第5段 会津総合病院様			
竹田綜合病院様 病院様主体作業														
県立南会津病院様 病院様主体作業														
県立宮下病院様 病院様主体作業	マスタ登録	画面項目確認	合同操作説明	個別操作説明	稼働準備	システム稼働								
喜多方市 家庭医療センター様 病院様主体作業	マスタ登録	画面項目確認		個別操作説明	稼働準備	システム稼働								
国保朝日診療所様 病院様主体作業	マスタ登録	画面項目確認		個別操作説明	稼働準備	システム稼働								
西会津診療所様 病院様主体作業	マスタ登録	画面項目確認		個別操作説明	稼働準備		システム稼働							
群岡診療所様 病院様主体作業	マスタ登録	画面項目確認		個別操作説明	稼働準備		システム稼働							
金山町国保診療所様 病院様主体作業	マスタ登録	画面項目確認		個別操作説明	稼働準備		システム稼働							
県立会津総合病院様 病院様主体作業						導入体制 確立	マスタ検討	マスタ登録	画面項目確認	操作説明	稼働準備	システム稼働		
磐梯町医療センター様 病院様主体作業														
富士通主体 作業	画面項目設定	システムテスト	合同操作説明	個別操作 説明支援	稼働準備支援									
						システム稼働支援								
						機器 手配	BTO構築	機器 搬入	スタートアップ （会津総合）	端末展開 （会津総合）	画面項目設定	システムテスト	操作説明	稼働準備支援

平成23年度県立病院事業会計決算見込の概要

○改革プランにおける経営健全化に向けた収支目標

目標1：単年度赤字の漸次解消を図り、平成25年度までに収支均衡を目指す。

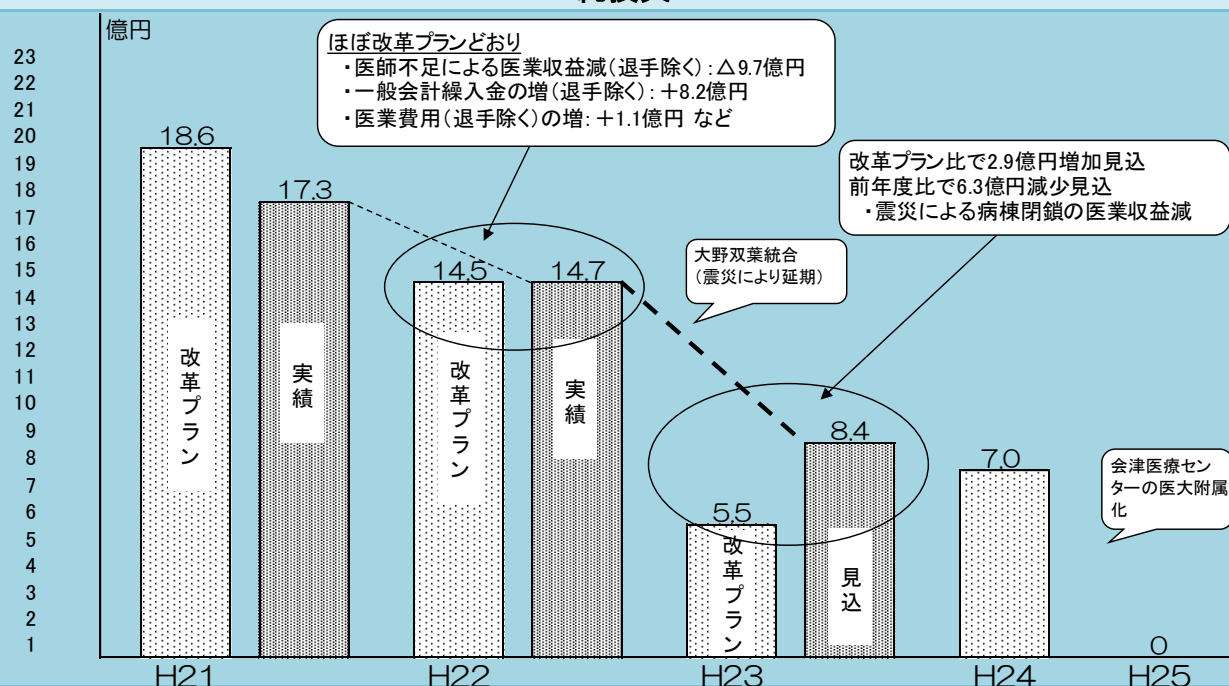
目標2：平成23年度までに不良債務の解消を目指す。

決算見込の概要

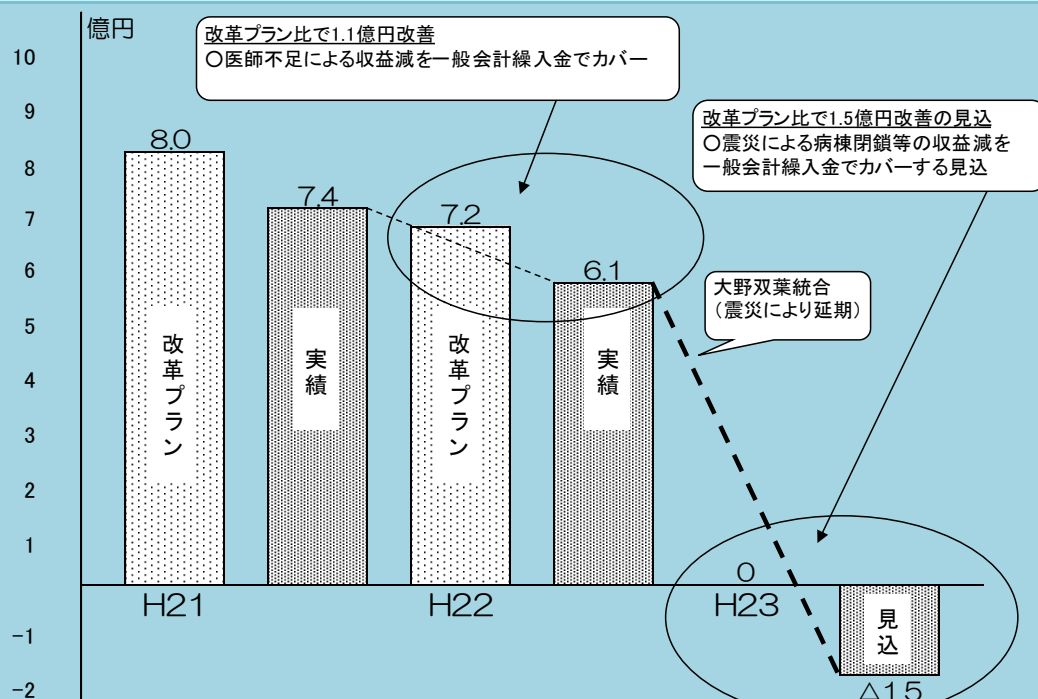
○平成23年度決算見込の純損益は、8.4億円の損失（前年比6.3億円の損失減）となる見込である。

○平成23年度決算見込の不良債務は解消となり、1.5億円の資金繰越となる見込である。

純損失



不良債務



収支計画について

平成 23 年度決算見込

○県立病院事業の収支計画

(単位 百万円)

年度	21 実績	22 実績	23 計画	23 見込	24 計画	25 計画
総収益	11,734	11,630	10,535	11,845	10,168	5,110
総費用	13,468	13,098	11,089	12,684	10,870	5,110
純損益	▲1,734	▲1,468	▲554	▲840	▲702	0
経常収支比率	87.3%	88.7%	95.0%	93.6%	93.5%	100.0%
給与費対医業収益比率	110.1%	102.5%	93.3%	105.1%	91.7%	92.3%
うち一般病院	106.9%	98.4%	87.1%	103.0%	85.4%	82.6%
給与費対経常収益比率	71.3%	66.8%	64.3%	63.1%	66.3%	62.7%
病床利用率（一般）	47.6%	52.2%	68%以上	53.6%	69%以上	73%以上

○平成 23 年度の決算見込状況

- ◇ 総収益は 11,845 百万円で、対改革プランと比較すると 1,310 百万円の増収見込となった。対前年度実績でみると、215 百万円の増収見込となっている。
- ◇ 総費用については、12,684 百万円と対改革プランと比較すると 1,595 百万円の増額見込、対前年度実績比 414 百万円の減額見込となっている。
- ◇ 純損益は、840 百万円の損失となり、改革プランと比較すると 286 百万円損失が増加する見込となっている。

○平成 23 年度 of 患者数見込状況

(単位 人)

		矢吹		喜多方		会津総合(※)		宮下		南会津		合計	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
②③ 見込	延患者数	59,918	14,321	12,992	31,106	37,237	92,544	7,713	18,014	24,582	63,968	142,442	219,953
	1日平均	163.7	58.7	35.5	127.5	101.7	379.3	21.1	73.8	67.2	262.2	389.2	901.4
②② 実績	延患者数	52,035	13,814	13,509	32,811	45,684	83,787	6,477	18,439	21,293	56,297	138,998	205,148
	1日平均	142.6	56.8	37.0	135.0	125.2	344.8	17.7	75.9	58.3	231.7	380.8	844.2
増減	延患者数	7,883	507	△ 517	△ 1,705	△ 8,447	8,757	1,236	△ 425	3,289	7,671	3,444	14,805
	1日平均	21.1	1.8	△ 1.5	△ 7.5	△ 23.4	34.5	3.3	△ 2.1	8.8	30.5	9.4	60.9

※ 4月19日まで病棟閉鎖（164床→0床）、新館4・5階病棟は現在も閉鎖中（164床→138床）
8月1日から精神科病床閉鎖（47床→0床）

矢吹病院収支計画について

平成 23 年度決算見込

○矢吹病院

(単位 百万円)

年度	21実績	22実績	23計画	23見込	24計画	25計画
総収益	(1,344) 1,828	(1,074) 1,709	(979) 1,616	(1,206) 1,740	(1,240) 1,771	(1,321) 1,796
総費用	1,828	1,709	1,616	1,740	1,771	1,796
純損益	(▲484) 0	(▲635) 0	(▲637) 0	(▲534) 0	(▲531) 0	(▲475) 0
経常収支比率	99.6%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
給与費対医業収益比率	129.9%	131.4%	139.0%	116.6%	131.7%	110.5%
給与費対経常収益比率	75.7%	73.3%	74.1%	72.3%	75.2%	74.1%
病床利用率	70.6%	69.2%	68.1%	79.5%	85.7%	90.5%
入院1日当たり患者数	145.4人	142.6人	140.0人	163.7人	146.5人	154.8人
外来1日当たり患者数	61.2人	56.8人	66.3人	58.7人	66.3人	66.3人

(注) () 書きの額は、政策医療に係る経費等を繰り入れる前の額

○平成 23 年度の決算見込状況

- ◇ 平成 23 年度決算見込における総収益は 1,740 百万円で、対プランでは 124 百万円の増収見込となったことに対して、総費用は 1,740 百万円で、対プラン 124 百万円の増額見込となった。
- ◇ 純損益は、△534 百万円と対改革プランと比較すると 103 百万円損失が減少する見込となった。

○平成 23 年度の病院の在り方取組状況

- ◇ 児童思春期精神医療について
平成 23 年 8 月より児童思春期外来を開設した。

1 診療日	◇水曜日（午前）、木曜日（午後）、第三土曜日（午前）
2 対象年齢	◇3～15歳
3 対象疾患	◇発達障害（ADHD、自閉症など）、適応障害（不登校など）、習慣異常（チック、抜毛など） など
4 受診状況	◇新患：49名 再来：65名（平成 24 年 2 月末現在）

- ◇ 医療観察法及び精神障害者アウトリーチ事業について
医療観察法に基づく指定入院医療機関の指定、さらには、アウトリーチ型医療の取組みについて、保健福祉部、県立医大とともに協議検討を行った。

喜多方病院収支計画について

平成 2 3 年度決算見込

○喜多方病院

(単位 百万円)

年度	2 1 実績	2 2 実績	2 3 計画	2 3 見込	2 4 計画	2 5 計画
総収益	1,122	837	802	852	802	-
総費用	1,297	1,145	1,053	1,216	1,053	-
純損益	▲175	▲308	▲251	▲365	▲233	-
経常収支比率	86.6%	73.2%	76.2%	70.0%	77.5%	-
給与費対医業収益比率	85.9%	89.6%	85.4%	91.9%	84.4%	-
給与費対経常収益比率	73.7%	83.5%	80.4%	85.5%	79.4%	-
病床利用率	85.1%	74.0%	96.0%	71.0%	96.0%	-
入院 1 日当たり患者数	42.5 人	37.0 人	48.0 人	35.5 人	48.0 人	-
外来 1 日当たり患者数	142.1 人	135.0 人	152.9 人	127.5 人	152.9 人	-

○平成 2 3 年度の決算見込状況

- ◇ 平成 23 年度決算見込における総収益は 852 百万円で、対プランでは 50 百万円の増収見込となったことに対して、総費用は 1,216 百万円で、対プラン 163 百万円の増額見込となった。
- ◇ 純損益は、△365 百万円と対改革プランと比較すると 114 百万円損失が増加する見込となった。

○平成 2 3 年度の病院の在り方取組状況

- ◇ 地域貢献の向上について
 - ◆ ふれあい事業として、看護の日イベント、健康講座、落語鑑賞会（三遊亭兼好師匠）、川柳展などを開催し、地域住民との交流を図った。
 - ◆ 東日本大震災への義援金を募集し 88,213 円を集め、職員が持ち寄った品物でのバザーの売上金 53,700 円とともに日本赤十字社に寄付した。
 - ◆ 「花いっぱい病院環境づくり」を平成 2 3 年度も実施し、病院の外観を花で飾り、親しみやすい印象づくりに努めた。
- ◇ 検診業務の充実について
 - ◆ 地域住民の健康維持に貢献する目的のほかに、医師の減少による経営・業績の悪化の改善に寄与することを目的として、検診業務を強化している。

会津総合病院収支計画について

平成 23 年度決算見込

○会津総合病院

(単位 百万円)

年度	21実績	22実績	23計画	23見込	24計画	25計画
総収益	3,734	3,268	3,609	3,447	3,616	-
総費用	4,673	4,724	4,563	4,934	4,517	-
純損益	▲939	▲1,456	▲954	▲1,487	▲901	-
経常収支比率	79.9%	69.2%	79.1%	69.9%	80.1%	-
給与費対医業収益比率	116.7%	103.5%	85.9%	89.5%	84.8%	-
給与費対経常収益比率	81.3%	86.6%	74.6%	77.0%	73.6%	-
病床利用率	50.1	54.7%	59.5%	54.1%	59.5%	-
入院1日当たり患者数	132.4人	125.2人	156.5人	101.7人	156.5人	-
外来1日当たり患者数	369.9人	344.8人	396.5人	379.3人	396.5人	-

○平成 23 年度の決算見込状況

- ◇ 平成 23 年度決算見込における総収益は百 3,447 万円で、対プランでは 162 百万円の減収見込となったことに対して、総費用は 4,934 百万円で、対プラン 371 百万円の増額見込となった。
- ◇ 純損益は、△1,487 百万円と対改革プランと比較すると 533 百万円損失が増加する見込となった。

○平成 23 年度の病院の在り方取組状況

- ◇ 地域貢献の向上について
 - ◆ 市民公開講座（平成 24 年 1 月 11 日 医療健康セミナー、養老孟司先生特別講演）、糖尿病教室を開催し、積極的に専門的な情報を地域住民に発信して地域住民との交流を行い、地域に開かれた病院、地域から信頼される病院づくりに努めた。
- ◇ 地域医療連携活動について
 - ◆ 福島県医師会長及び会津若松医師会長による講演会を実施し、地域医療機関との連携やネットワークの構築の強化に努めた。

宮下病院収支計画について

平成 2 3 年度決算見込

○宮下病院

(単位 百万円)

年度	2 1 実績	2 2 実績	2 3 計画	2 3 見込	2 4 計画	2 5 計画
総収益	(437) 618	(433) 677	(438) 604	(500) 735	(438) 593	(438) 592
総費用	619	678	604	735	593	592
純損益	(▲181) ▲1	(▲245) ▲1	(▲166) 0	(▲235) 0	(▲155) 0	(▲154) 0
経常収支比率	100.2%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
給与費対医業収益比率	109.9%	114.4%	87.5%	109.4%	84.5%	84.3%
給与費対経常収益比率	61.1%	65.6%	58.9%	68.1%	58.0%	58.1%
病床利用率	55.9%	55.5%	71.9%	65.9%	71.9%	71.9%
入院 1 日当たり患者数	17.9 人	17.7 人	23.0 人	21.1 人	23.0 人	23.0 人
外来 1 日当たり患者数	79.7 人	75.9 人	84.2 人	73.8 人	84.2 人	84.2 人

(注) () 書きの額は、政策医療に係る経費等を繰り入れる前の額

○平成 2 3 年度の決算見込状況

- ◇ 平成 23 年度決算見込における総収益は 735 百万円で、対プランでは 131 百万円の増収見込となったことに対して、総費用は 735 百万円で、対プラン 131 百万円の増額見込となった。
- ◇ 純損益は、△235 百万円と対改革プランと比較すると 69 百万円損失が増加する見込となった。

○平成 2 3 年度の病院の在り方取組状況

- ◇ 地域医療連携活動について
 - ◆ 医療圏町村の広報誌へ、新任医師の紹介、医師の診療日記、出前講座の内容、医療に関する情報の掲載を行った。
- ◇ 地域貢献の向上について
 - ◆ 七夕やクリスマスツリーの飾り付けや院内コンサートなどの四季折々の風物詩を通して、地域の方に心豊かに過ごしていただくための癒しの空間づくりを行った。
 - ◆ 地域住民の健康づくりなどに役立たせるため、病院スタッフである医師、看護師、薬剤師が 1 7 回の出前講座を行い、3 7 5 人の参加があった。(平成 2 4 年 2 月末まで)

南会津病院収支計画について

平成 23 年度決算見込

○南会津病院

(単位 百万円)

年度	21実績	22実績	23計画	23見込	24計画	25計画
総収益	(1,843) 2,288	(1,737) 2,195	(1,728) 1,976	(1,934) 2,283	(1,764) 1,967	(1,803) 1,971
総費用	2,289	2,196	1,976	2,283	1,967	1,971
純損益	(▲445) ▲1	(▲459) ▲1	(▲248) 0	(▲349) 0	(▲203) 0	(▲168) 0
経常収支比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
給与費対医業収益比率	87.2%	76.3%	74.3%	75.5%	71.6%	69.8%
給与費対経常収益比率	52.7%	50.3%	53.6%	53.7%	53.3%	53.2%
病床利用率	50.1%	58.3%	68.4%	67.2%	71.4%	74.4%
入院1日当たり患者数	50.1人	58.3人	68.4人	67.2人	71.4人	74.4人
外来1日当たり患者数	219.6人	231.7人	254.1人	262.2人	254.1人	254.1人

(注) () 書きの額は、政策医療に係る経費等を繰り入れる前の額

○平成 23 年度の決算見込状況

- ◇ 平成 23 年度決算見込における総収益は 2,283 百万円で、対プランでは 307 百万円の増収見込となったことに対して、総費用は 2,283 百万円で、対プラン 307 百万円の増額見込となった。
- ◇ 純損益は、△349 百万円と対改革プランと比較すると 101 百万円損失が増加する見込となった。

○平成 23 年度の病院の在り方取組状況

- ◇ 地域医療連携活動について
 - ◆ 医療・福祉等の関係者と当院職員の懇談会の開催等により、顔の見える信頼関係を築きながら、他医療機関等との連携を強化した。
- ◇ 地域貢献の向上について
 - ◆ 保育施設で小児科医による医療相談会の実施や学校及び行政区等での医師による医療講演、看護師による「いのちの教育講座等」を実施して、地域住民の疑問等に応えるとともに、地域住民のニーズを把握し、患者サービスの向上につなげた。
 - ◆ 病院広報誌「かけはし」の年 4 回発行と医療圏町村への配布、南会津町の広報誌への医療に関する情報の掲載を行った。
 - ◆ 院内コンサート、南会津医療・介護・福祉懇談会を実施し、地域住民、地元医師会の医師をはじめとして「顔の見える」関係づくりを行った。

大野病院収支計画について

平成 23 年度決算見込

○大野病院

(単位 百万円)

年度	21実績	22実績	23計画	23見込	24計画	25計画
総収益	1,703	1,435	-	802	-	-
総費用	2,277	2,160	-	1,095	-	-
純損益	▲574	▲725	-	▲293	-	-
経常収支比率	75.5%	66.4%	-	-	-	-
給与費対医業収益比率	106.8%	94.3%	-	-	-	-
給与費対経常収益比率	77.3%	83.4%	-	-	-	-
病床利用率	27.2%	35.9%	-	-	-	-
入院1日当たり患者数	40.9人	49.6人	-	-	-	-
外来1日当たり患者数	245.3人	240.0人	-	-	-	-

○平成 23 年度の決算見込状況

- ◇ 平成 23 年 3 月 11 日に発生した、東日本大震災とそれに続く福島第一原子力発電所事故の影響により、警戒区域に指定され、平成 23 年 4 月 1 日に予定していた J A 福島厚生連双葉厚生病院との統合が延期になっている。
- ◇ 平成 23 年度決算見込における総収益は 802 百万円で、総費用は 1,095 百万円となっている。
- ◇ 医業費用については、給与費（原発事故当時大野病院に勤務していて、現在、他県立病院等に勤務している職員分）、経費（問い合わせに対応する臨時事務室の消耗品、光熱水費等）、減価償却費となっている。
- ◇ 医業収益については、原発事故等関係に対する一般会計繰入金となっている。
- ◇ 損益は、減価償却費分の△293 百万円となる見込である。